

# 2018年度 事業報告書



## CONTENTS

---

2018年度を振り返って .....	02
第3期中期計画 .....	03
2018年度の事業活動	
■ グローバル／アジア .....	04-05
■ 文化／観光 .....	06-07
■ 産業イノベーション .....	08-11
■ スポーツ .....	12-13
■ 地方創生 .....	14-15
■ インフラ .....	16-17
■ ビジネス基盤 .....	18-21
■ 2025年万博の大阪・関西誘致の実現 .....	22-23
■ その他 .....	24-25
■ 関経連の事業とSDGsのつながり .....	26
委員会一覧 .....	27-28
委員会などの主な動き .....	28-39
意見書／会長コメント／報告書 .....	40
附属明細書 .....	40

2018年度を振り返って

## 今後の成長に向けた基礎固めを着実に実行

公益社団法人関西経済連合会  
会長 松本 正義



2018年度に最も印象に残ったことは、率先して誘致活動を行った「2025年大阪・関西万博」の開催決定であります。国・自治体・経済界が一体となり取り組んだことが実を結びました。皆さまより多大なるご支援を賜りましたことに御礼申し上げます。

関経連では、2017年度に「第3期中期計画(2018~20年度)」を策定し、「Look West」「グローバルな視点での舞台としての関西」という視点のもと、柱となる5つの事業とベースとなる2つの事業に取り組むことを掲げました。2018年度は、本計画の1年目として、主に以下の取り組みを行ってまいりました。

「グローバル/アジア」については、「アジア・ビジネス創出プラットフォーム(ABCプラットフォーム)」の設立に向けて、アジア各国の経済団体より参画の合意を得るとともに、双方の関心分野ごとにテーマ別部会を先行的に設置し、ビジネス創出のための具体的活動を開始しました。

「文化/観光」については、関西観光本部と一体となり、関西広域の観光振興においてめざす姿と重点テーマを示した「The Exciting Journey,KANSAI - 関西ツーリズムグランドデザイン2021-」を策定しました。

「産業イノベーション」については、健康・医療データの利活用促進に向けて、企業が持つ健診データ等を生かした実証事業を実施しました。また、中堅・中小企業での先端技術の活用促進に向け、先進的・特長的な取り組みをまとめた事例集を作成しました。

「地方創生」については、地方分権に関する全体的な考えを10年ぶりに意見書としてとりまとめ全国・関西がめざす姿に加え、地方分権推進に向けた国への提案や関西広域連合の発展強化策を示しました。

「スポーツ」については、関西におけるスポーツ振興の方向性と、そのめざす姿などを示した「関西スポーツ振興ビジョン」を策定するとともに、関係者が一堂に会し、議論・検討・推進を行う会議体として「関西スポーツ振興推進協議会」を設立しました。

「インフラ」については、交通物流インフラの早期整備に向けて働きかけるとともに、関西3空港の最適活用に向けて関係者とともに議論しました。

「ビジネス基盤」については、会員の皆様の声をふまえ、独占禁止法などのテーマにて独自の視点に基づく政策提言を行い、積極的に要望活動を行いました。

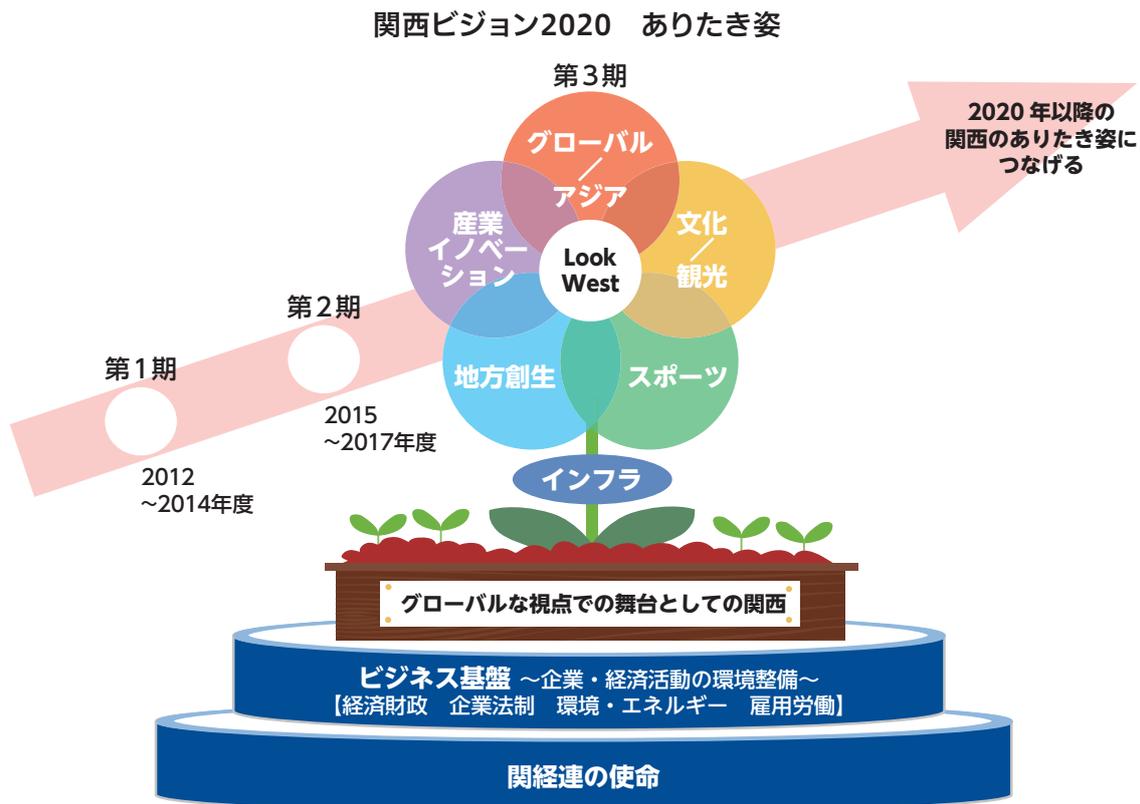
このように、2018年度は今後の成長に向けて基礎固めを着実に行いました。関経連は、強い関西の復権に向け、今後も積極果敢に取り組んでまいります。

# 第3期中期計画

## 中期計画とは

- 3年間の活動の方向性を定めた計画。第1期・第2期に続き、第3期中期計画(2018～20年度)を策定。
- 策定にあたっては、2つの視点「Look West」「グローバルな視点での舞台としての関西」(下記参照)のもと、「産業イノベーション」「グローバル/アジア」「文化/観光」「スポーツ」「地方創生」および、ベースとして「インフラ」「ビジネス基盤」を主な柱として取り組むことを定めた。

## 中期計画イメージ



## 2つの視点

1

### Look West

- 関西から見て東にある東京ではなく、西にあるアジアに目を向ける。
- 「東京一極集中を是正すべき」と言うだけでなく、関西がどのように発展していくのかを自分たちで考え、実行していく。

2

### グローバルな視点での舞台としての関西

関西にいる企業・人材が活躍するのはもちろんのこと、関西の外から関西に来てもらって、関西を舞台として活動をしてもらう。日本のほかの地域から、アジアから、世界から企業・人が関西に来て、関西を舞台に活躍する。そのため条件を整えていく。

※関西がグローバルに存在感を高めていくためにも、世界共通の目標であるSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向け、各事業を通じて貢献していくという意識のもと取り組んでいく。

※関西ビジョン2020の後の次の中長期ビジョン（Beyond 2020）を第3期中期計画の期中に策定する。



## 事業項目

### (1) アジア各国と関西双方の経済発展に向けたプラットフォームづくり

#### 事業項目詳細

##### プラットフォームづくり

アジアと関西のビジネス活性化による経済発展に向けた双方向のプラットフォームづくり

##### 各国における三現主義の取り組み

関西企業のビジネス創出に向けた機会の提供

##### 人材育成

企業のグローバル化に資する人材の育成と関西での活躍機会の確保

#### 主な実施内容

- アジアとの共生による関西経済の活性化を目的とした「アジア・ビジネス創出プラットフォーム（ABCプラットフォーム）」の設立に向けて、アジア各国の経済団体に参画を呼びかけて合意を得る等推進体制の構築を進めた。
- アジア・関西双方の関心分野ごとにテーマ別部会を先行的に設置し、ビジネス創出を支援するための具体的活動を開始。ABCプラットフォームのキックオフイベントを大阪にて開催（12月）し、企業をはじめ関係者への参画を呼び掛けた。
- ベトナムにおける投資環境の改善等を目的に、ベトナム政府機関と関西企業の対話会（第3回）を開催（10月）。法整備の改善を求めるとともに環境技術に関するソリューション提案を行った。
- 関経連訪中団を派遣し、深圳と珠海を訪問（7月）。日中企業家交流会（第4回）では、日中のイノベーション協力による新たな機会をテーマに議論を交わした。
- 関経連アセアン使節団を派遣し、フィリピンとシンガポールを訪問（3月）。ドミンクス・フィリピン財務大臣、チャン・シンガポール貿易産業大臣等と面談するとともに、各国の外国人材の送出・活用等について調査した。あわせて、アセアン経営研修40周年記念セッションをシンガポールにて開催した。
- 1980年から毎年開催している「アセアン経営研修」（11月）を11カ国19名の研修生を迎えて実施した他、「ミャンマービジネスプランコンテスト」（8月）、溶接技術をテーマにした研修（インドネシア・インド）等を開催し、親関西人材の育成、親関西人材ネットワークの拡大に貢献した。
- 留学生の就業支援については、グローバル人材活用運営協議会を軸に、留学生採用・国際社員定着にかかる課題を深掘りし、課題解決に向けた新たな考察を得た。これを踏まえ、関係機関と連携した各種取り組みを実施した。
- 「新たな外国人材」として就労ビザの法整備が進められた特定技能について、政府動向の情報収集を行い、関経連としてのスタンスを取りまとめた。

## 事業項目

### (2) 国際情勢変化への対応

#### 事業項目詳細

##### 国際情勢変化への対応

経済連携をはじめとする国際社会の情勢変化の把握と対応等に関する会員企業への情報発信

#### 主な実施内容

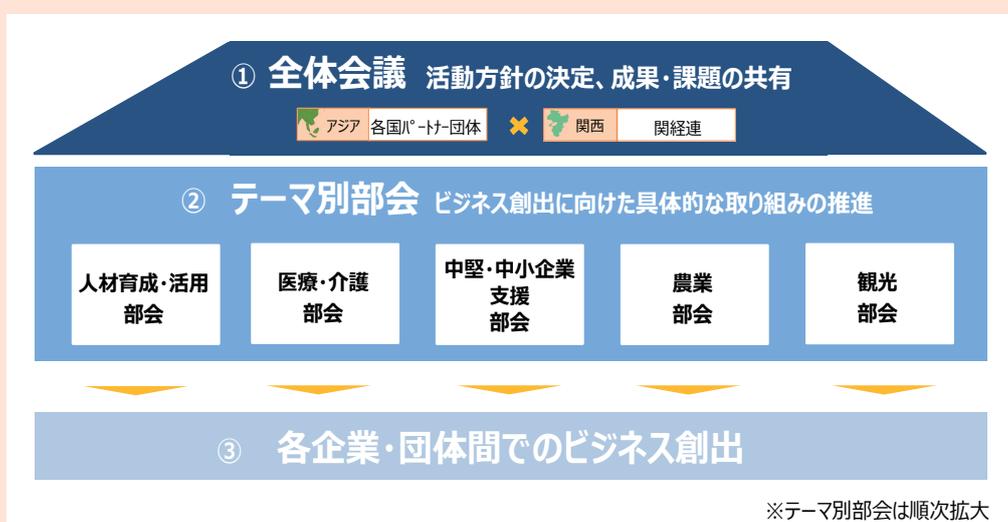
- 国際社会の情勢変化を受け、「国際ビジネス研究会」にて、米国やインド太平洋の情勢等をテーマに計4回会合を開催し、大局的・中長期的視野で議論し、問題意識を共有した。
- 欧州経済調査団を派遣（11月）し、EU本部や英国政府等を訪問し、Brexitの今後の見通しや想定される影響等について調査した。

## ABCプラットフォーム設立に向けて

日本のGDPに占める関西の域内総生産（GRP）の割合は、大阪万博が開催された1970年度の約20%から、2014年度には約16%となっており、関西の相対的な地位は低下してきているという厳しい現実がある。

この打開のためには、関西から西にあるアジアに目を向け（Look West）、アジアの活力を取り込むことがカギであり、関西からアジア（Outbound）、アジアから関西（Inbound）双方向の貿易・投資の拡大が必要となる。

そこで、これまで構築してきた各国との協力関係を生かして、アジア各国の経済団体と連携し、企業・団体間でのビジネス創出を具体化・加速する「アジア・ビジネス創出プラットフォーム（ABCプラットフォーム）」の設立をめざした活動に取り組んだ。具体的には、アジア・関西双方の関心分野ごとにテーマ別部会（当初は人材育成・活用、医療・介護、中堅・中小企業支援、農業、観光の5部会）を設置し、参画企業・団体を募り、ビジネス創出に向けた取り組みを推進するものであり、2018年12月には、キックオフイベントを開催し、企業をはじめ関係者への参画を呼び掛けた。2019年4月には、アジア各国の経済団体とともに、大阪でABCプラットフォームの第1回全体会議を開催する。



ABCプラットフォームイメージ図

※ABCプラットフォーム：Asia Business Creation Platform

## 欧州経済調査団を派遣 ～ Brexitの影響を探る～

2018年11月11～16日、松下副会長を団長とする経済調査団を欧州（ブラッセル、デュッセルドルフ、ロンドン）に派遣した。

各地の日本国大使や総領事、前EU理事会議長、英国のBrexit担当部署等と意見交換を行い、英国とEUとのBrexit交渉状況と今後の見通しをはじめ、日系進出企業へのBrexitの影響、米トランプ政権の通商政策による欧州への影響、米欧関係の展望について理解を深めた。

また、デュッセルドルフではGDPR（EU一般データ保護規則）に詳しい日本人弁護士やEU司法総局と面談し、GDPRへの対応について調査を行った。



団員集合写真



ヘルマン・ファン・ロンパイ 欧州理事長前議長との懇談



## 事業項目

### (3) 万博・IR／MICEの誘致とインバウンド推進

※万博についてはP22～23に記載

#### 事業項目詳細

##### 観光

「KANSAI国際観光指針」に掲げる2020年目標達成に向けた取り組み

##### IR

IR／MICE誘致・体制づくりと都市魅力の向上

##### 文化

関西各地の歴史・文化等の魅力・「はなやか関西」を活用した関西ブランドの発信

#### 主な実施内容

- 関西観光本部と一体となり、引き続きインバウンドを拡大させていくために「関西ツーリズムグランドデザイン2021」を策定（9月）。関西で観光振興に関わる民間事業者や行政等とともに、めざす姿や重点テーマについてとりまとめた。
- 9月の台風21号による被害への対応策を検討するために開催された政府の「観光戦略実行推進会議」にて、関西観光本部が製作した関西国際空港の被災から復旧までの過程を紹介するPR動画の公開をはじめとする各取り組みを報告するとともに、政府による支援を要請した。
- 万博の開催地であるとともにIRの候補地である夢洲のまちづくりを検討する前提として必要となるまちのコンセプトやとるべき戦略の案をとりまとめ、マスタープランを作成する大阪府に意見発信した。
- 大阪府・市が開催する「IR推進会議」に参画し、大阪IR基本構想とりまとめに際して、意見発信した。
- 2019年6月に開催するG20大阪サミットに向け、企業活動への影響に関する説明会等を開催し、機運醸成を図るとともに必要な情報提供を行った。
- 文化庁や関西観光本部と連携し、関西から日本を元気づけた人や団体に「関西元気文化圏賞」を贈呈する等、関西の文化振興に資する活動を展開した。
- 大阪府・市と連携し、「水都大阪フェス2018」や「大阪・光の饗宴2018」を進める等、都市魅力の向上に向けた取り組みを推進した。

## 関西観光本部「The Exciting Journey,KANSAI – 関西ツーリズムグランドデザイン2021 –」の策定支援

「The Exciting Journey,KANSAI – 関西ツーリズムグランドデザイン2021 –」（以下、GD）は、DMO、行政機関、民間事業者等関西広域において観光振興を担う主体が適切な役割分担の下、共通の「目指す姿」の実現に向けて取り組む事業のテーマや方向性を示し、2018年10月に公表したものである。

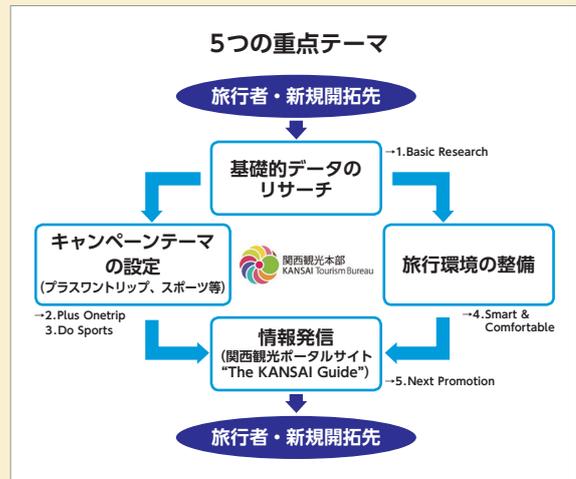
策定にあたっては、松本会長（関西観光本部理事長）が議長となって策定会議を開催し、議論を重ねた。当会としては、経済界の立場から、策定作業の全面的な支援を行い、関西全体で取り組むべきテーマの絞り込みに協力した。

関西全体でめざす姿を「The Exciting Journey,KANSAI」として、2019～2021年の重点取組テーマを「アジアの観光・文化・スポーツ No.1 エリア」と定めた。その上で、2021年時点に向けた指標として、欧米豪からの訪関西意向率を25%以上に引き上げることがを明示した。この指標の実現に向けて、5つの重点テーマを設定し、それぞれに具体的な施策を「行動計画」として立案した。

なお、11月には、松本会長が田端観光庁長官を訪れ、本GDの説明、来年度予算の要望を行った。



「関西ツーリズムグランドデザイン2021」表紙

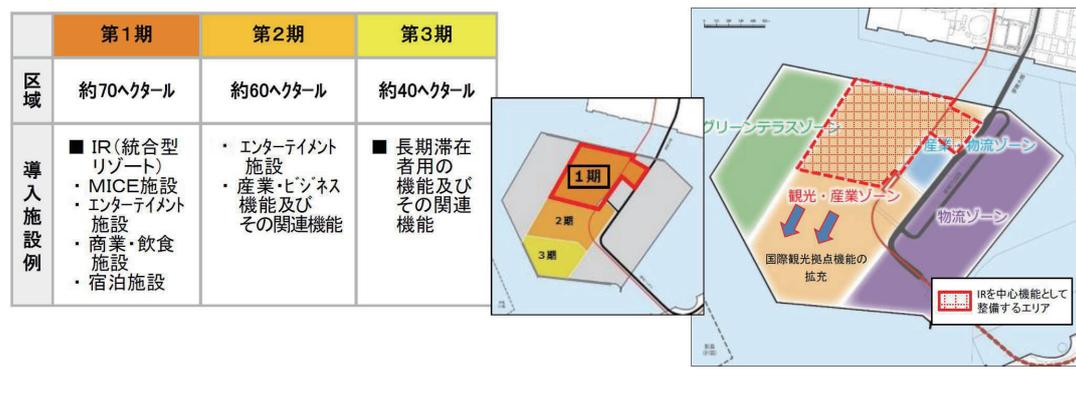


## 夢洲のスマートシティ形成に向けて

夢洲のまちづくりについては、2017年に策定された「夢洲まちづくり構想」の実現に向け、関経連では「都市創造専門委員会」において、関西経済全体に波及効果をもたらすまちづくりビジョンや戦略の検討、課題の整理を行い、大阪府・市へ意見発信してきた。そうした中、2025年大阪・関西万博開催が決定し、夢洲のまちづくりに対する機運はさらに高まってきている。

また、2019年2月、大阪府・市は、2024年IR開業に向け、「大阪IR基本構想（案）」を発表し、最先端技術を活用したスマートなまちづくりの実現をめざすことを示した。関経連では、万博のコンセプトである「未来社会の実験場」も含め、夢洲全体でのスマートシティ形成に向けて、引き続き提言していく。

夢洲における段階的整備のスケジュール(大阪府・大阪市「IR基本構想(案)」をもとに作成)





## 事業項目

### (4) 産業クラスター形成に向けた取り組み

#### 事業項目詳細

##### 健康・医療

健康・医療データ活用等による「生き生き関西“健康・医療”先進地域ビジョン」の実現

##### 航空機

航空機産業への新規参入・マッチング支援

##### 環境・エネルギー

水素社会実現に向けた機運醸成や関連産業振興の可能性調査

##### AI・IoT／ロボット

AI・IoT活用による新サービス創出と生産性向上支援

#### 主な実施内容

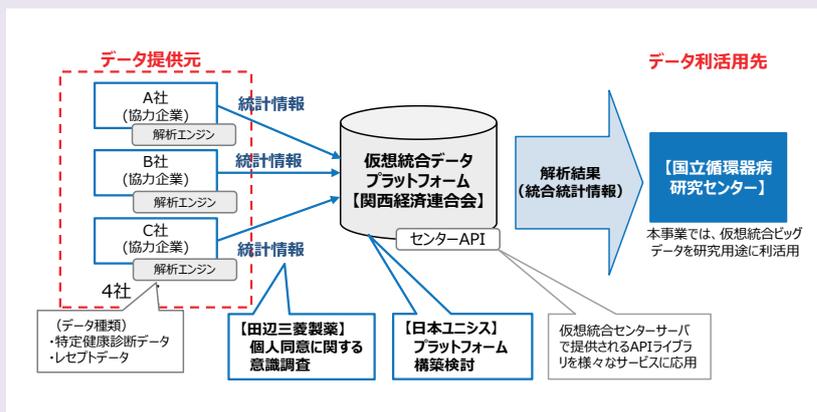
- 健康・医療データの利活用促進に向けて、国の補助金を活用し、企業が持つ健診データ等を生かした関経連独自の実証事業を実施。複数企業の実データを用いたデータ統合等の検証を行った。
- 「関西健康・医療創生会議」において、健康・医療データの収集やデータサイエンティスト等の専門人材育成の重要性に関するシンポジウムを開催（10月、11月）し、普及啓発活動を行った。
- 「関西イノベーション国際戦略総合特区」では、関西広域連合と共同で事務局を運営。2018年度に6案件追加され、累計51プロジェクト102案件（グリーン分野を含む）の事業が認定された（第24回計画認定含む）。
- エビデンスに基づく健康関連産業の振興をめざし、健康科学ビジネス推進機構の活動に参画し、未来のヘルスケア産業をテーマとしたシリーズ講演会を開催し、先進事例等を紹介した。
- 関西における航空機産業の活性化に向け、近畿経済産業局が取り組む「関西航空機産業プラットフォーム」の事業やメンバーを拡充し、一体となって取り組むことを近経局・新産業創造研究機構（NIRO）と合意。サプライチェーンの発展や新たな技術課題への対応支援等、新たなプラットフォームの基本構想をとりまとめた。
- 水素に関する国の政策をはじめ国内外の最新動向等をテーマに講演会を開催（11月）し、水素社会実現に向けた取り組みについて情報提供した。
- 中堅・中小企業での先端技術の活用促進に向け、先進的・特長的な事例を集めた「ICT・IoT・AI等活用事例集～生産性向上・付加価値創出に向けて～」を作成・公開（6月）。関西生産性本部との共催でIoT活用セミナーを開催（1月）し、事例集掲載企業等から先端技術の導入のポイントや課題とその対応策等について情報提供を行った。
- 組み込みシステム産業振興機構とともに、IoTビジネスの創出と、事業化までのロールモデルの確立をめざし、IoTワークショップコンテスト「WINK2018」を開催（11月）。

## 健康・医療分野におけるビッグデータ利活用に向けた取り組み

国は健康長寿社会の実現に向けて、質の高いヘルスケアサービスを効率的に提供するために必要な健康・医療分野におけるビッグデータ利活用を重点テーマに設定している。そこで当会では、健康・医療専門委員会の下にワーキンググループを組成して検討を重ね、今年度、経済産業省の「産業データ共有促進事業費補助金」事業に、コンソーシアムを形成して応募し、採択された。

具体的には、複数企業の健診・レセプトデータ 約 4.2 万件を各企業内で解析し、その結果である統計データを集約（仮想統合）することで、ビッグデータ化をはかった。これを基に、メタボリックシンドロームの有無および医療機関受診と脳梗塞、心筋梗塞の発症との関連分析といった、研究用途の利活用に関する検証を国立循環器病研究センターが行った。

今後は、国施策の方向性や今年度の検証結果等を踏まえて、将来のライフコースデータを一元的に取り扱うプラットフォームのあり方や、新たな製品・サービス創出等のマネタイズの可能性を検討していく。



健康・医療 実証事業イメージ図

## 「ICT・IoT・AI等活用促進事例集～生産性向上・付加価値創出に向けて～」を公開

2018年6月、企業への先端技術の導入・活用促進に向け、先進的・特長的な事例を集めた事例集を作成し、ウェブ上に公開した。ものづくり・ことづくりの各プロセスにおいて発生するニーズを整理し、各ニーズに即した開発事例を幅広く掲載している。本事例集の特長は、①「〇〇したい」等、ニーズからの検索が可能、②成功ポイントや今後の展開予定等を掲載し、導入イメージをつかむことが可能、③各府県・機関の支援制度等を紹介しており、導入・活用に向けて“一歩踏み出す”企業を後押しする、等である。

事例は随時追加しており、2019年3月現在、計30事例を掲載。製造業に限らず、銀行のコンタクトセンターやペーカリーショップの会計レジへのAI活用事例等、幅広い業種の事例を紹介している。

今後も、企業規模にとらわれず、幅広い業種・エリアの事例を追加し、内容の充実を図っていく。また、企業事例を紹介する説明会や支援機関による相談会等、一歩進んだ取り組みをめざしていく。

### 事例集の特長

- 1 「〇〇したい」等、ニーズからの検索が可能。
- 2 事例紹介だけでなく、導入・活用に向けた各機関の支援制度などもあわせて紹介することで、“一歩踏み出す”企業を後押し。
- 3 大企業から中堅・中小企業までの事例を掲載しているのに加え、「ものづくり・ことづくりのプロセス」「企業規模」といったカテゴリーで事例を分類しており、参考事例を見つけやすい。

事例集URL：  
<http://www.kankeiren.or.jp/iot/>

### 【企業事例検索イメージ】

AIを活用し、ベテラン社員の経験や勘に基づくノウハウを形式知化し、見直し作業の自動化を実現  
ベテラン社員の経験や勘などのノウハウを形式知化し、短期間で若手に伝承したい

AI画像技術とロボット技術を組み合せ  
外観検査を省力化  
人手に頼っている外観検査を機械化し、人手不足を解消したい

複数メーカーの製造設備と生産管理システムを繋ぎ、トレーサビリティにかかる時間を短縮  
迅速に生産情報を追跡したい

3Dデータを活用した事前検証や自動加工・測定により、高品質・納期短縮・量産対応を実現  
金属部品の製造方法（鋳造）を改善したい

👉 クリック → 事例詳細



### 事業項目詳細

#### ベンチャー・エコシステム（うめきた・中之島）

うめきた2期等におけるベンチャー・エコシステム  
形成に向けた取り組み

#### けいはんな

けいはんな学研都市のイノベーション拠点機能強化に  
向けた支援

#### 産業を支える仕組み

実効性あるイノベーション支援体制の構築・  
大学との連携強化による産業を支える仕組みの実現

### 主な実施内容

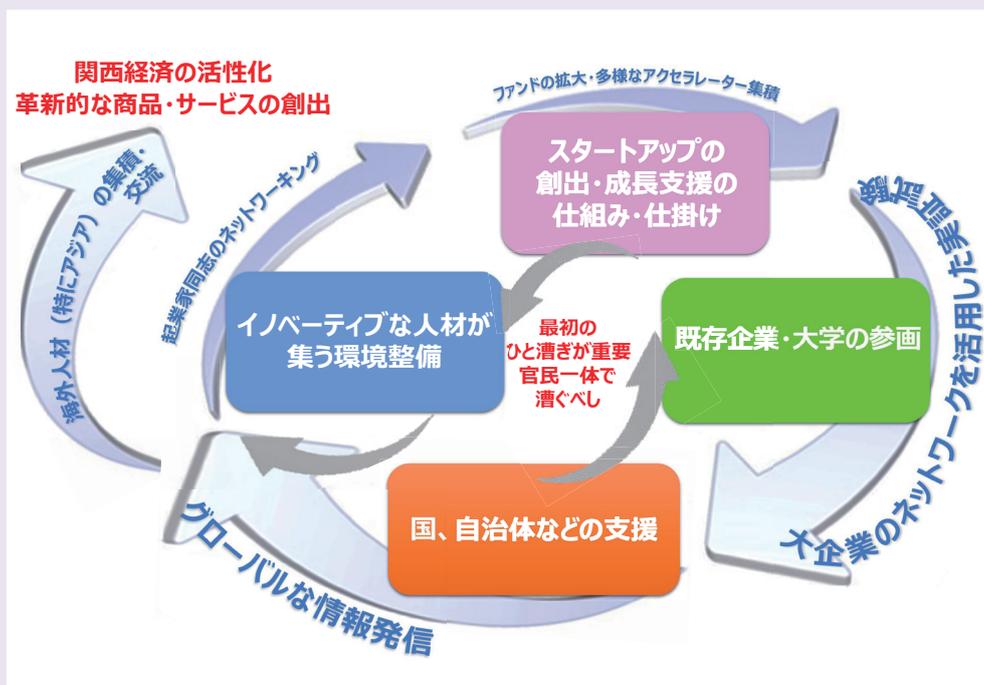
- 梅田周辺に加え、福岡等の関西域外のベンチャー支援拠点等へのヒアリング・視察を通じて、エコシステムに関わる大阪・関西の現状や課題を整理。その結果をふまえ、以下の3点を課題として捉え、解決に向けた取り組みを実施するとともに、次年度の取り組みの方向性を検討した。
  - ①ベンチャー支援拠点・機関間連携
    - 行政や他経済団体との連絡会議・トップ会合にて意見交換及び情報共有を行うとともに、一体的な取り組みを推進していくことを提案
  - ②ベンチャー企業と既存企業との連携
    - 会員企業のイノベーション推進部門との意見交換会を開催（9月）
  - ③テック系ベンチャー創出に向けた機能実現
    - ベンチャー企業のアイデアと大学や企業が持つ技術シーズのマッチング、ビジネス化までの支援機能の実現に向けた検討・調査を実施
- 「うめきた2期みどりイノベーションの融合拠点形成推進協議会」において、開発事業者とも連携し、中核機能を整理し、その実現に向けた次年度以降の取り組みを示した。
- 政府等に対して、自動運転公道実証実験のためのレギュラトリーサンドボックス制度の早期実現等、けいはんなの都市整備や産業振興について要望を行った。（7月、11月）
- けいはんなが抱える課題を整理し、さらなる発展に向けた今後の取り組みを検討すべく、立地企業・機関等にヒアリングを実施した。
- ものづくりに欠かせない基盤分野の人材育成に向けて、会員企業と大阪ベイエリア金属系新素材コンソーシアムに参画している大学教授らと共同で、「実践的プログラム『金属・材料工学』」を実施（10～11月）し、35名（26社）が修了した。
- 関西の公設試験研究機関・支援機関等が連携し、入口（研究シーズ）から出口（事業化）までを支援する広域的なプラットフォームとしての「関西版フラウンホーファー」を関西広域連合に提案し、合意を得て、「関西広域産業ビジョン」に反映された。
- 産学連携による高度人材育成をテーマに大阪大学と意見交換会を開催（8月、12月）。高度人材育成・確保において共通する課題を整理し、連携して取り組んでいくことを確認した。

## 大阪・関西におけるベンチャー・エコシステムをめぐる動き

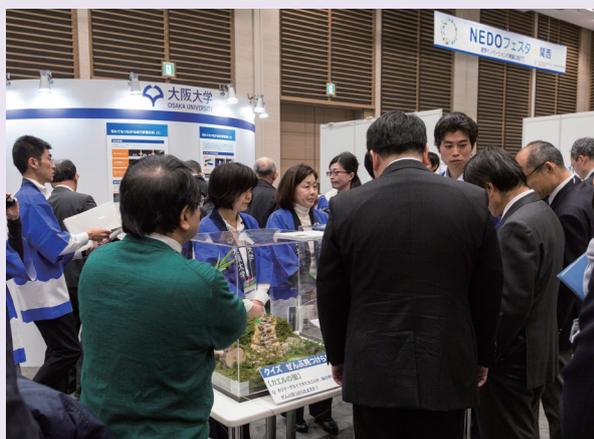
第4次産業革命がもたらす変化の激しい世の中では、新たな価値の創出や社会課題の解決に向けたイノベーションの担い手としてベンチャーの存在感が年々高まっている。世界の先進都市では、ベンチャーが次々と生まれ、スタートアップ企業へ成長し、既存プレーヤーとともにイノベーションを連続的に創出する環境が持続的に発展するベンチャー・エコシステムの形成が進んでいる。

関西においても、行政機関や民間企業がスタートアップ支援のプログラムや資金を提供したり、大学が学生向け起業家教育や研究成果の社会実装を推進する等、多様なベンチャー支援が展開されている。大阪イノベーションハブをはじめ、京都リサーチパーク、神戸医療産業都市、関西文化学術研究都市等のイノベーション拠点に起業家や投資家が集まり、ベンチャー・エコシステムが形成されつつあるものの、東京や世界の先進都市と比べると十分にポテンシャルを発揮しているとは言い難い。

このような中で、2025年に開催される大阪・関西万博は関西に世界の関心が集まる好機である。これを生かし、人材・投資の一層の呼び込みを進めるべく行政・経済団体の取り組みを結集し、関西のベンチャー・エコシステムの充実および発信強化を進めていく。また、2024年にまちびらきが予定されているうめきた2期を関西のイノベーションの中核拠点とすべく、必要な機能の実現と実装に取り組んでいく。



大阪・関西がめざすベンチャー・エコシステムの機能要件 イメージ



「イノベーションストリームKANSAI」大学・研究機関による新技術の展示



「Keihanna Venture Championship」けいはんなにおけるピッチイベント

### 事業項目詳細

#### 共通

「関西スポーツ振興ビジョン（仮称）」の策定

#### トップアスリート育成

関西におけるトップアスリートの育成に向けた  
産官学による仕組みの構築

#### 生涯スポーツの振興

ゴールデン・スポーツイヤーズ（GSYs）を  
契機とした生涯スポーツの振興に向けた  
官民一体による取り組み

#### スポーツ産業振興

スポーツ産業振興方策の検討

#### スポーツイベント招致

スポーツイベントの招致に向けた検討

### 主な実施内容

- 関西におけるスポーツ振興の方向性と、そのめざす姿等を示した「関西スポーツ振興ビジョン—スポーツで輝く関西—」を策定（7月）。
- ビジョンにおける提案内容をたたき台とし、関西のスポーツ振興に向けた取り組みを実現するために、経済団体・自治体・スポーツ関係団体・大学等が一堂に会し、議論・検討・推進を行う会議体として「関西スポーツ振興推進協議会」を設立し、第1回総会を開催（12月）。今後先行して議論・検討すべき取り組み案を提示し、出席者より賛同を得た。
- トップアスリートの育成においてターゲットとする競技・支援対象とする年齢層、およびそれらを選定する体制づくり等、今後検討すべき課題等を整理した。
- ナショナルトレーニングセンターや国立スポーツ科学センターの関西への誘致に向け、求められる機能等、今後検討すべき課題を整理した。また、検討を深めるにあたり有識者による「エキスパートグループ」を組成した。
- 関西広域連合とともに設置する「スポーツ振興検討のためのタスクフォース」にて、官民連携での取り組みについて検討を行った。
- 来年度実施予定であるGSYsの機運醸成につながるイベントをはじめ、企業のスポーツ振興に関する実態調査、企業の表彰制度創設に向けた準備を行った。
- 関西のスポーツ産業分野における経済効果等を分析するための基礎調査の実施に向けて、関係者との協議等準備を行った。
- ポストGSYsを見据え、ニュースポーツを含めたスポーツ大会やイベントに関する調査を行った。また、今後検討を深めるにあたり有識者による「エキスパートグループ」を組成した。

## スポーツで輝く関西へ

### ～ビジョンの策定と関西スポーツ振興推進協議会の設立～

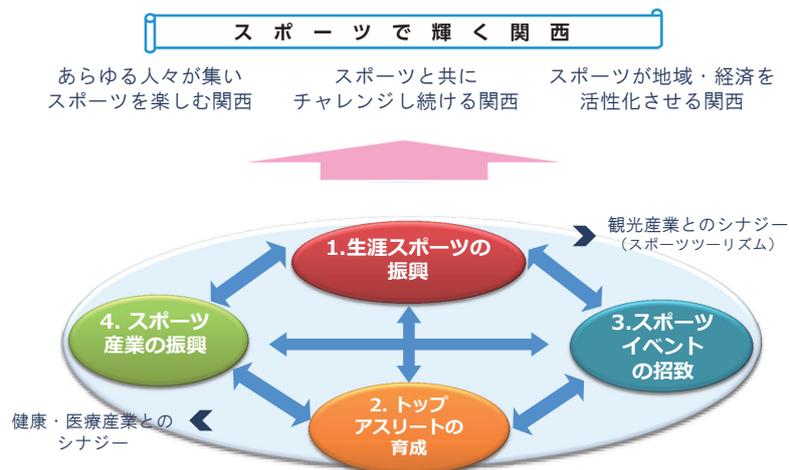
2019年から3年連続してスポーツの大規模な国際大会が開催されるゴールデン・スポーツイヤーズを契機として、関西がスポーツのもたらす様々な効果を取り込み、元気で活気あふれる地域となるよう、当会では2018年7月に、関西におけるスポーツ振興の方向性とそのめざす姿として「関西スポーツ振興ビジョン-スポーツで輝く関西-」をとりまとめた。

同ビジョンでは、「生涯スポーツの振興」「トップアスリートの育成」「スポーツイベントの招致」「スポーツ産業の振興」といった4本柱を軸に様々な提案をしている。

ビジョンでの提案をたたき台として、スポーツ振興のための取り組みを具体化することをめざし、経済団体・自治体・スポーツ関係団体・大学等が一堂に会する「関西スポーツ振興推進協議会」を12月に設立し、第1回総会を開催した。

総会では、協議会で今後議論・検討すべき取り組み案を提示し、出席者から賛同を得るとともに様々な意見をいただいた。今後、議論を深めながら、4本柱の取り組みを具体化させていく。

#### 関西がめざす姿とそれを達成するための4本の柱



#### 4本の柱に関する個別の取り組み方針

##### 1. 生涯スポーツの振興

- (1) 会員企業に対するスポーツ実施等の実態調査の実施
- (2) 企業所属アスリート派遣の仕組みの構築
- (3) 企業・経済界によるイベントの実施
- (4) 企業の取り組みを促す表彰制度等の創設
- (5) スポーツを誰もが気軽に楽しむための施設等の環境整備
- (6) 企業の施設利用拡大や自治体の施設整備の促進に関する国等への働きかけ
- (7) 生涯スポーツ関連データ整備等についての国への働きかけ



##### 2. トップアスリートの育成

- (1) 関西におけるトップアスリート育成環境の調査
- (2) 関西におけるトップアスリート育成の支援
- (3) ナショナルトレーニングセンター誘致に向けた国への要望の実施



##### 3. スポーツイベントの招致

- (1) 関西におけるスポーツイベント実施環境の調査
- (2) ポスト・ゴールデン・スポーツイヤーズを見据えたスポーツイベント招致体制の構築
- (3) eスポーツ大会の招致



##### 4. スポーツ産業の振興

- (1) ゴールデン・スポーツイヤーズを契機としたスポーツツーリズムの振興
- (2) 関西におけるスポーツ産業振興に関する基礎調査
- (3) 経済団体間の連携および産学官の連携





## 事業項目

### (7) 地方分権・道州制の実現に向けた取り組み

#### 事業項目詳細

##### 地方分権・道州制の議論喚起

従来型でない意見発信・理解促進に向けた取り組み、政府・各党への働きかけ

##### 関西広域連合との連携深化

関西広域連合と各分野における共同事業の実施

#### 主な実施内容

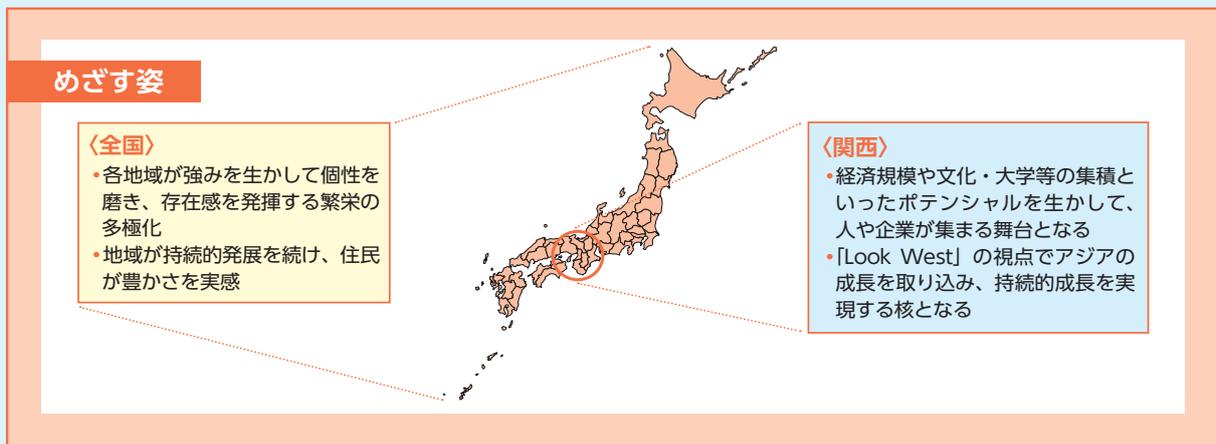
- 地方分権に関する全体的な考えを10年ぶりにまとめた「地方分権・広域行政・道州制に関する意見～地域の自立と繁栄の多極化に向けて～」を公表（7月）。全国・関西がめざす姿に加え、地方分権推進に向けた国への提案や関西広域連合の発展強化策を示した。
- 経団連地域経済活性化委員会と意見交換会を開催（11月）。相互の活動への理解を深め、全国的な議論の喚起に向けてともに活動していくことで合意した。
- 石田総務大臣との意見交換会を開催（1月）し、地方活性化に向けた政策の最新動向を理解するとともに、地方分権改革の推進に向けた働きかけを行った。
- 2012年より定例開催している関西広域連合との意見交換会を開催（8月、1月）。共同提言を行うことで合意し、政府に対して関経連・関西広域連合がともに望む事項について働きかけを行った。
- 関西広域連合「広域行政のあり方検討会」に参画し、関西の将来を見据えた広域行政のあり方について、経済界の立場から意見を発信した。関西の公設試験研究機関・支援機関等が連携し、入口（研究シーズ）から出口（事業化）までを支援する広域的プラットフォームとしての「関西版フラウンホーファー」等、具体的な提案を行った。

## 地域の自立と繁栄の多極化に向けて 「地方分権・広域行政・道州制に関する意見」を公表

総務省の「自治体戦略 2040 構想研究会」の報告書でも示されているように、日本では少子高齢化・人口減少や財政状況の深刻化が進むなか地方経済の縮小が懸念されており、今すぐ手を打たなければならない危機的状況にある。日本が将来にわたり持続的に発展するには、各地域が独自の特徴や強みを生かして成長戦略を描き、実行していくことが必須であり、それを可能にする地方分権・広域行政は日本の成長戦略の観点からもその重要性が高まってきている。

関西連では、設立当初より地方分権改革・道州制について調査・研究を続け、随時、提言を行ってきた。全国で唯一の府県をまたがる広域行政体である「関西広域連合」が2010年に設立される等、一定の成果はあるが、権限・財源の移譲や国と地方の二重行政の解消をはじめとする地方分権改革については目立った進展が見られず、地域が独自の政策を実行しうる状況には至っていない。そこで下火になっている地方分権や道州制に関する議論をいま一度喚起すべく、当会は2018年7月に「地方分権・広域行政・道州制に関する意見」として、国や関西広域連合等に対する提言をとりまとめた（詳細については図表参照）。

今後は、関西広域連合や他地域の経済団体との連携を強化し政府への働きかけを行う等、地域の自立と繁栄の多極化に向けて、地方分権改革の議論が一步でも前進するよう取り組みを続けていく。



めざす姿の実現に向けた提案のまとめ	関西の取り組み
<p style="text-align: center; background-color: #e67e22; color: white; padding: 5px;"><b>国への提案</b></p> <p><b>〈求める方向性〉</b></p> <p>地方が独自の政策を実現できる行財政制度、国の政策の見直しが必要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地方分権改革推進体制の抜本的な見直し</li> <li>地方創生政策の見直し</li> <li>地方税財政制度改革</li> </ul> <p><b>〈地方分権に向けて、求める制度改革〉</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道州制を念頭に、人口減少・少子高齢化時代にふさわしい統治機構を考える場の設置。</li> <li>地方分権の視点による地方創生政策の見直し。</li> <li>地方に安定した地方税収、国の関与が少ない財源を確保。</li> <li>地方法人二税に関し、企業活動の実態に対応するよう分割基準を見直すなどの対応を検討。</li> </ul>	<p style="text-align: center; background-color: #e67e22; color: white; padding: 5px;"><b>関西の取り組み</b></p> <p><b>〈めざす方向性〉</b></p> <p>関西広域連合が広域行政・権限移譲のモデルとなり、地方分権改革の突破口となる〈関西広域連合のあるべき姿〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2府6県が一体となって府県の枠を超え、経済界や住民、国の機関など多様な主体と広域行政・官民連携・広域連携を行うことで、経済・社会を活性化。</li> <li>実績を積むことで国や住民の信頼を得て、全国の広域行政のモデルとなり、地方分権改革の突破口となる。</li> <li>企画立案・調整機能を発揮し、関西広域での資源活用などにより、関西の個性や強みをのばす。</li> </ul> <p><b>〈関西広域連合の発展強化のための提案〉</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>産業振興</b> 関西広域連合が全体のビジョンを作成し、それに基づいて、府県の公設試験研究機関・産業支援機関の一体的運営（関西版フラウンホーファー）を通じ、国の機関、民間企業や団体、大学等と連携してイノベーション創出を促す。</li> <li>● <b>観光振興</b> 関西観光本部を中心に広域連携・官民連携を進めることで人材育成など独自の取り組みを行い、インバウンド受け入れの先進地域となる。そのための独自財源も確保（例：出国税の一部地方譲与税化、関西広域連合への課税権の付与等）。</li> <li>● <b>スポーツ振興</b> 経済界や大学・スポーツ関係団体と共に、オール関西でスポーツ振興を推進する体制を構築する。</li> </ul>



### 事業項目詳細

#### SMR

複眼型スーパー・メガリージョンの実現に向けた構想具体化と提案の実施

#### 鉄道

リニア中央新幹線の早期全線開業、北陸新幹線の大阪早期開業の推進

#### 道路

関西の高速道路ミッシングリンク解消の推進

#### 空港

関西経済活性化に資する関西圏空港のあり方の検討、関空の利用促進

#### 港湾

阪神港等の関西の国際物流の活性化

#### 国土強靱化

国・地域・企業のセキュリティ向上の促進

### 主な実施内容

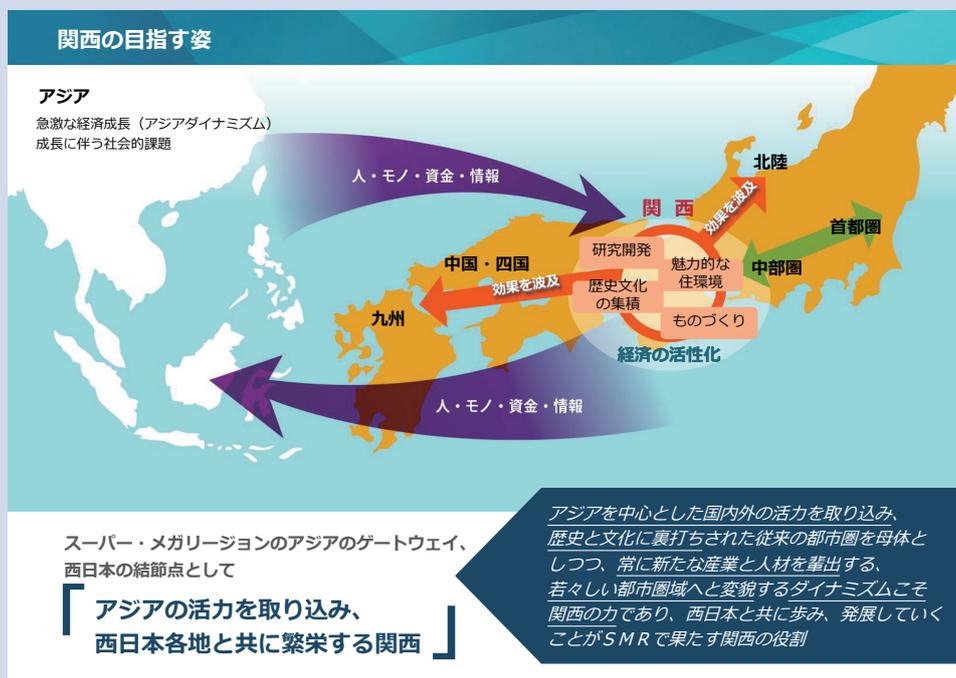
- 国土交通省主催「スーパー・メガリージョン（SMR）構想検討会」（2017年9月発足）に参画。関西のめざす姿やその実現に必要な取り組みについて意見発信した（1月）。関西の魅力・個性の向上や交流を促進するインフラ整備の必要性について訴えた。
- SMRの効果を西日本全域に波及させるために、近畿地方整備局とともに西日本SMR勉強会を開催（6月、11月、3月）。西日本地域の魅力向上、地域・圏域を越えた広域的な連携・交流の実現に向けて意見交換を行った。
- 三重・奈良・大阪リニア中央新幹線建設促進大会（12月）、大阪におけるシンポジウム（6月）を開催し、リニア中央新幹線の早期全線開業に向けた機運醸成を行った。
- 政府・与党に対し、北陸新幹線建設促進同盟会等と共同で、大阪までの開業前倒しに向けた要望活動を実施（5月・11月）。また、石川県・福井県における推進大会へ参加した。
- 政府・与党に対し、関西高速道路ネットワーク推進協議会による要望活動を実施（8月・10月）。大阪湾岸道路西伸部や淀川左岸線延伸部をはじめとする事業中路線の予算確保等を求めた。
- 第8回関西3空港懇談会を開催（12月）し、各空港の役割や今後必要な取り組みについて議論を行った。
- 政府・与党に対して、関西空港全体構想促進協議会による要望活動を実施（9月）。要望では関西国際空港の機能向上をはかるため関空アクセスの利便性向上が期待されるなにわ筋線の新規事業採択や、空港分野における人材不足への対応、インパウンドの受入環境の改善等を求めた。
- 国際物流をとりまく急速な変化をふまえ、中長期的な展望に基づいた取り組みを行うべく、産学官による「国際物流戦略チーム」内にワーキンググループを設置して検討した。
- 2017年度関西総合物流活性化モデルのPRセミナーを開催（7月）し、荷主企業等に幅広く周知した。
- 全国の8経済連合会とともに、国土強靱化税制の創設に向け、与党に対して要望活動を実施した（8月）。
- 西日本豪雨や大阪北部地震の影響等に関する会員アンケート調査を実施（8月）。結果を踏まえ、2018年の災害における企業の対応事例等をテーマにしたセミナーを開催した（2月）。
- 各自治体・経済団体等で構成される「南海トラフ地震等に対する緊急防災対策促進実行委員会」の一員として、政府に対して防災・減災対策予算の確保等について要望を実施した（11月）。

## スーパー・メガリージョン構想検討会における意見発表

リニア中央新幹線開業により、三大都市圏が約1時間で結ばれ、世界を先導するSMRが形成されることが期待されている。その効果を最大化し、全国に波及させるために、国土交通省による「SMR構想検討会」にて、国・地方公共団体・経済団体共通のビジョンの構築に向けた検討が進められている。

2019年1月、大阪市内にて開催された第17回SMR構想検討会にて、委員である八木副会長が関西としての立場で意見発表を行った他、大阪府・市、三重県、奈良県、京都府等の自治体からもSMR形成を見据えた取り組み等について意見発表が行われた。八木副会長は、関西のめざす姿として「SMRのアジアのゲートウェイ、西日本の結節点として『アジアの活力を取り込み、西日本各地と共に繁栄する関西』」を掲げ、関西自身の魅力や個性の向上に取り組むとともに、アジアや西日本との交流を促進するインフラ整備を進めていくと述べた。

今後は、2019年6月頃の最終取りまとめに向け、関西のめざす姿や役割、インフラ整備促進の必要性等が盛り込まれるよう、検討会の場で継続して意見を述べていく。



## 第8回関西3空港懇談会を開催

2018年12月、第8回関西3空港懇談会を大阪市内にて開催。懇談会の座長を務める当会の松本会長のほか、国土交通省航空局長、関係自治体の首長、関西エアポート社長等が出席した。

本懇談会は、民間による3空港一体運営の実現や航空需要の拡大等により、前回開催した2010年から環境が大きく変化していることを受け、3空港の最適活用について議論するために約8年ぶりに開催したものである。

松本座長は、議論の原則として、「安心・安全の確保」「地域との共存・共栄、環境面への配慮」「利用者利便性の視点」を短・中・長期という時間軸の視点から考えていくことが重要とし、出席者に「関西の活性化を見据えた議論をお願いしたい」と呼びかけた。



関西3空港懇談会



## 事業項目

### (9) S + 3Eのバランスが取れ、経済成長と両立するエネルギー・環境政策の推進

#### 事業項目詳細

##### エネルギー・環境政策

現実的なエネルギーミックスの構築や経済成長と両立する環境政策の実現に向けた国等への働きかけ

女性・次世代へのエネルギーミックスの学習機会の提供

#### 主な実施内容

- 政府において、長期低排出発展戦略（長期戦略）のとりまとめに向けた検討が進められていることを受け、意見書「パリ協定に基づく長期戦略策定に向けた意見」を発表（12月）。政府・与党等に対し、温室効果ガス低排出型の経済・社会の実現に必要なイノベーション創出に向けた支援や国際的公平性の確保等について要望した。
- 企業のエネルギー・環境部門やコーポレート部門等の社員を対象に、「次世代プロフェッショナルリーダー育成プログラム」を開催（ワークショップ4回、視察1回、意見交換会1回）し、エネルギー・環境政策の諸課題に関して幅広い視野で考えるための学習機会を提供した。

## 事業項目

### (10) 財政健全化と経済成長の両立に向けた中長期的な経済財政運営の実現

#### 事業項目詳細

##### 経済財政

財政健全化と経済成長の両立および多様な働き方に対応した税財政の実現に向けた国への働きかけ

関西経済の動向・実態の適切な把握と日銀・財務省、会員企業等への情報発信

#### 主な実施内容

- 提言「財政健全化と経済成長の両立に向けた税財政のあり方～財政改革を中心に～」を発表（4月）し、政府・与党等に対し、要望を実施。財政改革に関する当会の基本的な考え方を示したうえで、社会保障制度改革・行財政改革を求めた。
- 提言「今後の税制改革に向けた提言～財政健全化と経済成長の両立のために～」を発表（9月）。政府・与党等への要望活動に加え、自民党の予算・税制等に関する政策懇談会（11月）や財務省幹部との懇談会（11月）等で意見を表明した。
- 金融政策のトップである日本銀行総裁との懇談会を開催（9月）。米中貿易摩擦がもたらす影響へ懸念を表明し、国際社会でリーダーシップを発揮できるよう政府と緊密に連携すること等を求めた。
- 大阪商工会議所と共同による「経営・経済動向調査」の実施・公表（四半期ごとの定点観測）、および景気動向研究会による関西経済の動向・実態の把握を行った。

## 「パリ協定に基づく長期戦略策定に向けた意見」を表明

2018年8月から、政府において「パリ協定に基づく長期戦略」の策定に関する検討が開始された。当会としても、温室効果ガスの排出削減は、国際社会全体が取り組むべき喫緊の課題であり、わが国の長期戦略により世界が牽引されるような実効性ある政策を推進すべきと考える。世界のエネルギー転換・脱炭素化の実現に向けて、特に重要と考える検討課題について意見をとりまとめ、佐藤副会長より政府・与党等に対し要望を行った。

### 意見書のポイント

#### < 基本的考え方 >

- POINT 1 S + 3 E が大原則
- POINT 2 目指すべきは環境と経済成長の両立
- POINT 3 経済界として環境と経済成長の好循環に貢献

#### < 提言項目 >

##### (イノベーション)

イノベーション創出と全ての部門での実装を最大限支援すべき

##### (グリーンファイナンス)

環境と経済成長の両立につながる資金の循環を生み出すべき

カーボン・プライシングや直接的な規制については、導入もしくは拡充すべきではない

##### (国際貢献・海外展開)

優れた環境技術・サービス等を活かしてグローバルな脱炭素化に貢献していくべき

##### (国際的公平性)

地球規模での長期大幅削減を実現するために国際的公平性を確保すべき

##### (ゼロ・エミッション電源)

実用化段階にあるゼロ・エミッション電源としての原子力発電を活用すべき

## 「今後の税制改革に向けた提言～財政健全化と経済成長の両立のために～」を発表

わが国は、ここ数年、税収は増加傾向にあるが、今後、高齢化に伴う社会保障費のさらなる増加等が見込まれている。そうした中、国・地方ともに税制改革を進め、持続的な経済成長につなげるとともに、財源を安定的に確保していく必要がある。

今回の意見書では、税財政に関する当会の基本的な考え方を示したうえで、主な要望項目として、財政健全化に資する消費税率の着実な引き上げ、研究開発税制の拡充等イノベーションの創出につながる税制や国土強靱化・地方創生につながる税制の整備、意志ある個人の資産を社会還元するための寄附税制の拡充等を求めた。また、上記の内容について、様々な機会を通じて、政府・与党への要望活動を行った。

### 意見書のポイント

#### < 2019年度改正に向けた要望項目 >

##### POINT 消費税 財政健全化に資する消費税率の着実な引き上げ

- 2019年10月の消費税率10%への確実な引き上げ
- 将来的な税率引き上げ(15%超)の検討

##### POINT 法人税 経済成長につながる企業活動を後押しする法人税制の整備

- 研究開発税制の拡充などイノベーション創出・生産性向上につながる税制の整備
- 所得拡大促進税制の見直しなど人材育成を後押しする税制の整備
- 国土強靱化税制(仮称)の創設など国土強靱化・地方創生につながる税制の整備

#### < 中長期的に検討が必要な項目 >

##### POINT 所得税 資産課税 マイナンバー制度の活用などにより、所得・資産を捕捉できる環境を整備しながら若年層や子育て世代に光の当たる制度を構築すべき

- 配偶者控除の廃止や公的年金等控除の見直しなど各種控除の整理・見直し
- 寄附など次世代の取り組みを支援する制度の検討



## 事業項目

### (11) 競争力・企業存立基盤の強化に資する法制度・会計制度等への対応

#### 事業項目詳細

##### 企業法制

中長期的な企業価値向上に向けた  
コーポレートガバナンスに関する提言

社会経済環境の変化および企業の声を踏まえた競争法  
に関する提言、会社法改正への対応

#### 主な実施内容

- 「実効性あるコーポレートガバナンスへの改革に関する意見」（4月）および「わが国のコーポレートガバナンスの強化に関する意見」（3月）を発表。コーポレートガバナンスに関する基本的な考え方を示したうえで、四半期開示の義務付け廃止等を求めた。
- 金融庁より、「スチュワードシップ・コード及びコーポレートガバナンス・コードのフォローアップ会議」におけるゲストスピーカーとして出席要請を受け、コーポレートガバナンス及び四半期開示に関する当会の意見を表明した（1月）。
- 「独占禁止法の適正手続に関する意見」を中部経済連合会と連名で意見を表明（10月）。依頼者・弁護士間通信秘密保護制度の導入等を求めた。

## 事業項目

### (12) 実効性ある働き方改革の実現・女性活躍推進に向けた雇用・労働環境の整備

#### 事業項目詳細

##### 雇用労働

「働き方改革実行計画」における中長期的課題・  
労働法改正への対応

「働く女性が最も活躍できる地域・関西」に向けた  
取り組みの推進

#### 主な実施内容

- 雇用労働環境の変化を見据えた中期的な政策課題を、関西財界セミナーも活用しながら抽出。多様な人材が柔軟な働き方で活躍する社会の実現に向けた提言「多様な人材の柔軟な働き方を実現する雇用のあり方」の検討を経済財政委員会と共同で進めた（2019年4月公表予定）。
- 同一労働同一賃金に係る最高裁判例や働き方改革関連法成立に伴う留意点等をテーマとする講演会（7月、8月、2月）を通じて情報提供し、企業の対応支援を行った。
- 連合大阪との定期協議の場である「大阪労使会議」を開催（11月、2月）。春季労使交渉の考え方や働き方改革に関して意見交換を行うとともに、労使共同事業の「女性活躍推進に関するアンケート調査」の分析結果を報告した。
- 女性活躍推進検討チームを設置（12月）し、上記アンケート調査結果等を踏まえた具体的な取り組み施策を検討した。その他、関西女性活躍推進フォーラム（共同事務局：関西広域連合）、連合大阪、内閣府等と連携し、関西における女性活躍推進の機運醸成に取り組むとともに、駐大阪・神戸米国総領事館との共催により「女性のエンパワメントのための米国派遣プログラム2018」を実施した。

## 「わが国のコーポレートガバナンスの強化に関する意見」を表明

わが国企業の競争力強化及び信頼性向上に向けて、ガバナンス強化の動きが進む中、2018年6月に上場企業の行動原則を示したコーポレートガバナンス・コードが改訂された。当会としては、この内容を踏まえ、実効性のあるガバナンスに向けた当会の見解を改めて示すとともに、2018年に会員企業を対象に実施したアンケート調査結果に基づき、意見書を取りまとめた。

### 意見書のポイント

#### <基本的考え方>

- ・多様なステークホルダーとの関係性を重視するわが国企業の経営哲学は、SDGsに向けた取り組みの理念に合致する
- ・企業は引き続き、ガバナンス体制の強化、投資家との対話の充実、情報開示に自主的かつ積極的に取り組む
- ・一律の「形式」的な整備ではなく、柔軟性をもった制度設計とし、「実質」を伴ったガバナンスを追求すべき

#### <提言項目>

**POINT 1** 四半期開示の義務付けを廃止すべき

**POINT 2** コーポレートガバナンス・コードは柔軟性を持たせた制度設計とすべき

- 政策保有株式を一律に縮減するという株式保有の方向性まで示されるべきではない
- 企業年金の運用に関する情報開示は、コードの原則に示すべきではない
- 独立社外取締役等、取締役の構成については各社の裁量に委ねるべき
- 企業に過度な負担とならないよう、費用対効果を考慮すべき

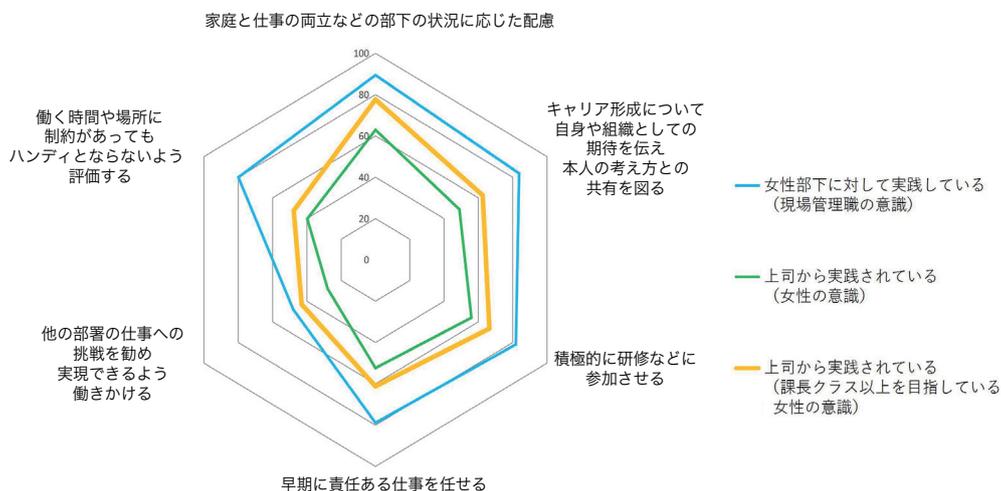
**POINT 3** 経営指標として過度にROEを重視すべきではない

**POINT 4** コーポレートガバナンス・コードの理解促進及び適切な実践が必要

## 「働く女性が最も活躍できる地域・関西」の実現に向けて 地域の政労使が一体となった取り組みを展開

女性の活躍推進に向けてさらに効果的な取り組みを検討すべく、会員企業の女性活躍推進担当者をメンバーとした「女性活躍推進検討チーム」を設置。労使共同「女性活躍推進に関するアンケート調査」の分析結果や企業先進事例のヒアリング等を踏まえた検討を進めた。この結果、女性の活躍推進には、①トップのコミットメントの現場への浸透、②現場管理職の意識改革、③女性社員のキャリア意識の醸成の取り組みが重要であり、女性のキャリア形成に関する企業経営者・人事部門と現場管理職、女性社員との「意識のずれ」の解消が鍵となることがわかった。2019年度は、引き続き、課題解決に向けた方策の具体化を進めるとともに、連合大阪や関西広域連合等地域の政労使が一体となった機運醸成に取り組む。

### キャリア形成に関する項目についての 自身の取り組み状況（現場管理職）と上司の取り組み状況（女性社員）の評価



## 事業項目詳細

### 海外プロモーションの推進

### 国内の機運醸成

### 開催地決定を見据えた準備と対応

#### ◆ 2025年大阪・関西万博とは

##### ● 開催概要

- ・ 開催場所：夢洲（大阪市）
- ・ 開催期間：2025年5月3日～11月3日（185日間）
- ・ 入場者規模（想定）：約2,800万人
- ・ 経済波及効果（試算値）：約2兆円

##### ● テーマ

いのち輝く未来社会のデザイン  
(Designing Future Society for Our Lives)

##### ● サブテーマ

多様で心身ともに健康な生き方  
持続可能な社会・経済システム

## 主な実施内容

### 【海外プロモーションの推進】

- 2025日本万国博覧会誘致委員会（以下、誘致委員会）の一員として、BIE総会をはじめ、10月にフランスで行われた日本政府主催の万博誘致フォーラムやジャポニスム2018「奈良・関西のタベ」（主催：関経連・奈良県）等の機会を活用し、大阪・関西の魅力を発信するとともに、日本の万博が国連の掲げるSDGsの達成に貢献することをアピールし、支持要請活動を実施した。また、大阪府等とハンガリーやデンマーク、イタリアを訪問し、日本への支持に影響を持つキーパーソンや団体へ働きかけた。
- 6月のBIE総会開催日に、世界最大の経済紙「Financial Times」に大阪・関西特集を掲載し、現地でBIE関係者に配布することで大阪・関西の魅力をPRした。
- 政府と連携し、海外経験豊富な企業人1名を万博誘致特使として世界各国へ派遣。総移動距離は10カ月間で地球10周分にも及び、BIE加盟国の要人に支持要請活動を実施した。また、BIE事務局があるパリに専任担当者1名が常駐し、欧州駐在のBIE政府代表等に働きかけを行った。
- 商社等の協力を得て、重点国となる50カ国68名の現地駐在員を「エグゼクティブ・アドバイザー」に任命。現地の日本大使館と連携し、政府・経済界等のキーパーソンに官民一体となって継続的にアプローチした。

### 【国内の機運醸成】

- 企業の協力を得て、鉄道ターミナルや空港等でサイネージや車輛を活用してPRしたほか、関係機関と共に賛同拡大活動を行った結果、誘致委員会への協賛企業・団体は約290、法人会員は約6,000社、賛同者は約134万人まで広げることができた。
- 政府や国会議員と連携した取り組みの一環として、「2025年大阪万国博覧会を実現する国会議員連盟」の総会や「自由民主党2025年大阪万博誘致推進本部」の会合等に参加し、経済界の活動を報告するとともに国への支援要請を行った。
- 2017年度に行った異業種の若手人材が協力して未来の社会を考える「未来社会デザイン会議2ND」や、留学生が母国の社会課題解決につながる事業計画を発表する#thinkexpo2025「SUCCESS-Osaka Future Design」等、若い世代や様々なステークホルダーと共に、日本が目指す万博の概要や意義を考えるイベントを誘致委員会と連携して開催した。

### ＜BIE総会での投票結果＞

	1回目投票	決戦投票
日本	85	92
ロシア	48	61
アゼルバイジャン	23	-
棄権	-	2

### 【開催地決定を見据えた準備と対応】

- 1月30日、大阪府や大阪市、経済団体等が参画して、オールジャパンの体制で大阪・関西万博の準備・運営を行う「一般社団法人2025年国際博覧会協会」が設立された（会長：中西日本経済団体連合会 会長）。当会の松本会長は本協会の副会長に就任した。



万博会場イメージ 出所：ビッド・ドシエ（経済産業省作成）





BIE 総会 日本のプレゼンの様子 (2018年6月)



#thinkexpo2025「みんなの未来フェスティバル」(2018年8月)



ジャボニスム2018「奈良・関西のタベ」(2018年10月)



ハンガリーのグヤーシュ首相府長官との会談 (2018年9月)



BIE 総会 日本開催決定の瞬間 (2018年11月)

### 万博誘致決定までの主なプロモーション活動

日程	行事名
5月29日～8月25日 (全4回)	#thinkexpo2025 「SUCCESS-Osaka Future Design」(大阪)
5月31日～9月19日 (全6回)	#thinkexpo2025 「未来社会デザイン会議 2ND」(大阪)
6月13日	BIE 総会 (パリ)
6月29日、7月11日	在京大使向け説明会 (大阪)
8月25日～26日	#thinkexpo2025 「みんなの未来フェスティバル」(大阪)
9月9日～16日	海外へ支持要請活動 (ハンガリー、デンマーク、イタリア)
9月15日～17日	Social Innovator's EXPO for 2025 ～ 2025年の未来社会を考える3日間～ (東京)
10月9日	万博誘致フォーラム (パリ)
10月22日	ジャボニスム 2018「奈良・関西のタベ」 (パリ)
11月23日	BIE 総会 (パリ)



2025年国際博覧会協会事務局の開所式 (2019年2月)

## 事業項目

### 各経済団体・自治体等との連携の推進

#### 事業項目詳細

##### 西日本経済協議会

###### ◆西日本経済協議会とは

関西をはじめ北陸・中部以西の6経済連合会で構成され、オール西日本での意見表明や国政への要望活動等を行う組織。

歴史・地理・経済・文化的に結びつきが深い地域であり、西日本各地の経済団体が連携する場、産業人の立場からよりよき西日本実現のために協力する場として1956年6月に設立された。

現在は6経済連合会が毎年持ち回りで幹事を務め、各地で総会や幹事会等を開催している。  
(2019年度は当会が幹事を務める)

#### 主な実施内容

- 西日本経済協議会では、オール西日本で意見表明するため、毎年開催する総会にて決議をとりまとめ、政府・与党へ要望を行っている。2018年度は、三重県志摩市で第60回総会を開催（10月）し、松本会長をはじめ西日本各地の経済連合会の会長等約130名が出席。イノベーションの創出・促進の強化等、「活力と魅力に溢れ強靱な地域の実現を目指して～日本の持続的成長に向けて～」と題した決議を採択した。総会決議を踏まえ、菅官房長官、麻生財務大臣、岸田自民党政務調査会長等に対して要望を行った（11月）。
- 平成30年7月豪雨で被害を受けた被災地への復旧・復興活動支援を目的に広島県、岡山県、愛媛県に対し、復旧・復興支援金を拠出した。

## 事業項目

### 関西財界セミナーの企画・運営

#### 事業項目詳細

##### 財界セミナー

###### ◆関西財界セミナーとは

関西財界セミナーは、関西の企業経営者が年に一度、一堂に会し、国、地域、企業経営のあり方を議論する伝統あるセミナー。

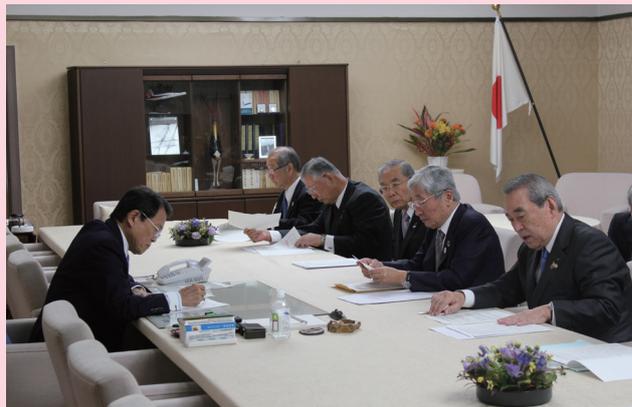
1963年の第1回以来、毎年2月に開催されており、2003年の第41回セミナーからは関西経済同友会と関西経済連合会の共催となっている。

#### 主な実施内容

- 国立京都国際会館において、「第57回関西財界セミナー」を開催（2月）。メインテーマに「いま、試される関西へ～前進するための条件～」とし、過去最高の684名が参加。
- 各分科会では、エイジフリー社会と企業のあり方、交通・物流インフラと日本・関西の発展策、観光振興や活力を生むまちづくりに向けた方策等について、活発な議論が展開され、議論結果を「関西財界セミナー宣言」として発表した。
- 「関西財界セミナー賞2019」の贈呈式を行うとともに、基調講演では早稲田大学ビジネススクール教授（元マッキンゼー・アンド・カンパニー日本支社長、元カーライル・グループ日本共同代表）の平野正雄氏に、特別講演では法政大学スポーツ健康学部教授（元NHKエグゼクティブアナウンサー・解説委員）の山本浩氏に登壇いただいた。



第60回総会



要望活動

< 決議文 >

- I 新たな成長産業育成に向けたイノベーション創出・促進の強化
- II 地域産業の振興・活性化
  - 1. 地域を支える基幹産業の競争力強化
  - 2. 観光振興
  - 3. 地域産業を支える人材の確保・育成
- III 地域の成長を支える社会基盤の整備
  - 1. 産業等の基盤であるエネルギーの安定的供給体制の構築と省エネ型社会の形成
  - 2. 広域連携と国土強靱化に資するインフラの整備
  - 3. 地域の自立・活性化につながる地方分権改革の推進



全体会議



分科会

< 分科会テーマ一覧 >

- 第1分科会：デジタル社会における価値の変容～企業は、個人は、どう生きるか？～
- 第2分科会：社会課題の解決と企業の力
- 第3分科会：エイジフリー社会と企業のあり方を考える
- 第4分科会：交通・物流インフラと日本・関西の発展策
- 第5分科会：観光×まちづくりで関西をアジアの舞台へ
- 第6分科会：グローバル時代を勝ち抜く経営

# 関経連の事業とSDGsのつながり

## 【SDGsとは】

- ・2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された、発展国のみならず先進国も取り組む2030年に向けた目標。
- ・17の目標、169のターゲット、230の指標によって構成される。



関経連では事業を通じSDGs達成に貢献するという意識のもと、各種取り組みを実施。その一部は以下の通り。

	2018年度活動	SDGs
人材育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アセアン経営研修</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベトナム行政官招聘研修</li> <li>・ミャンマー・ビジネスプランコンテスト</li> <li>・留学生就職に資する連携事業</li> </ul>	  
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロボット溶接技術研修（インドネシア・インド）</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ものづくり人材育成・再教育「金属・材料工学」プログラム</li> <li>・次世代・女性へのエネルギー・環境理解促進プログラム</li> </ul>	
産業活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国・欧州・アセアンへの使節団・調査団派遣</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・アジア・ビジネス創出プラットフォーム設立準備</li> <li>・日中企業家交流会開催</li> <li>・関西健康・医療創生会議との連携</li> </ul>	  
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性のエンパワメントのための米国派遣研修</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・AI・IoT事例集発信</li> <li>・大規模広域災害に備えた意見発信</li> </ul>	

その他、テーマがSDGsの達成と関係の深い大阪・関西万博の実現に向け、関経連として誘致活動に貢献した。

## 関西SDGsプラットフォームについて

### < 設立目的 >

・SDGsへの取り組みが、関西の民間企業、市民社会・NPO/NGO、大学・研究機関、自治体・政府機関、すべての人々にとって、重要であることを広くアピールすることなどを目的に、2017年12月に設立。なお、当会の役員が運営委員長に就任している。

### < 活動内容 >

・SDGsに関連するセミナー等イベントの開催、参加団体が実施するSDGs関連イベントへの協力、参加団体のSDGsに貢献する活動の広報・発信など。

### < 2018年度活動内容 >

- ・「エコプロ2018」ブース出展。
- ・「SDGs時代のビジネス：企業の社会的責任と調達～ビジネスチャンスを見逃さないための責任ある調達対応セミナー～」開催 他。

委員会一覧

(2019年3月31日現在)

(敬称略)

委員会	担当副会長	委員長・担当委員長・専門委員長・副委員長	所管事項
統括委員会	-	委員長 松本 正義 (関西経済連合会 会長)	各委員会の重要事項の報告・調整等
経済財政委員会	園副会長	委員長 古市 健 (日本生命保険 副会長) 副委員長 百瀬 裕規 (野村證券 専務大阪駐在) 副委員長 中野 健二郎 (京阪神ビルディング 会長) 副委員長 沖津 嘉昭 (岩井コスモ証券 会長CEO) 副委員長 村林 隆 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング 社長) 副委員長 西村 義明 (住友理工 会長) 副委員長 廣富 靖以 (共栄製鋼 社長) 副委員長 常陰 均 (三井住友信託銀行 会長) 副委員長 有馬 高司 (三井住友銀行 常務執行役員) 副委員長 梅本 真也 (紀陽銀行 執行役員大阪支店長) 副委員長 村田 真由美 (永寿福祉会 理事長)	財政健全化と経済成長の両立に向けた中長期的な経済財政運営の総合的検討・提言 (税・財政)、経済情勢・景気動向の実態把握と経済・金融政策の検討
企業法制委員会	井上副会長 小林副会長	委員長 伊藤 雄二郎 (三井住友銀行 副会長) 副委員長 佐藤 義雄 (住友生命保険 会長) 副委員長 串田 守可 (栗本鐵工所 社長) 副委員長 廣地 厚 (グンゼ 社長) 副委員長 成松 郁廣 (川崎重工業 常務執行役員) 副委員長 飯村 北 (西村あさひ法律事務所 パートナー) 副委員長 大澤 晶子 (日本生命保険 執行役員) 副委員長 米田 隆 (TMI総合法律事務所 パートナー) 副委員長 井村 守宏 (イムラ封筒 会長)	コーポレートガバナンスと中長期的な企業価値の向上に資する適正な企業法制 (会計基準も含む)の検討・提言および普及啓発
地方分権・広域行政委員会	真鍋副会長	委員長 鎌高 一善 (録高組 会長) 副委員長 利明 (関電不動産開発 相談役) 副委員長 向原 潔 副委員長 小坂 肇 (りそな銀行 副社長) 副委員長 龜本 茂 (カネカ 特別顧問) 副委員長 山本 良一 (J.フロントテイリング 社長) 副委員長 加藤 好文 (京阪ホールディングス 社長)	地方分権・分権型道州制や地方創生の実現に向けた調査・提言、関西広域連合の発展支援と関西広域連携の推進
科学技術・イノベーション委員会 〔健康・医療専門委員会〕	柏原副会長 木股副会長 村尾副会長	委員長 牧村 実 (川崎重工業 顧問) 副委員長 土屋 裕弘 (田辺三菱製薬 相談役) 副委員長 松本 康司 (ハウス食品グループ本社 代表取締役専務) 副委員長 池田 全徳 (日本触媒 相談役) 副委員長 生駒 昌夫 (きんでん 会長) 副委員長 鈴木 博之 (丸一銅管 会長兼CEO) 副委員長 手代木 功 (堀野製薬 社長) 副委員長 宮崎 智史 (みずほ銀行 副頭取) 副委員長 川邊 辰也 (関西電気保安協会 理事長) 副委員長 土井 義宏 (関西電力 副社長) 副委員長 五十川 龍之 (新明和工業 社長) 副委員長 宮部 義幸 (パナソニック 専務執行役員) 副委員長 浅見 徹 (国際電気通信基礎技術研究所 社長) 副委員長 山本 靖則 (島津製作所 常務執行役員) 副委員長 長谷川 雅彦 (日立製作所 関西支社長執行役員) 副委員長 澤田 拓子 (堀野製薬 副社長) 副委員長 賀須井 良有 (住友電気工業 専務取締役) 副委員長 折井 雅子 (サントリーホールディングス 執行役員) 副委員長 三井 正則 (タイハツ工業 会長)	関西に強みがある健康・医療、航空機、環境・エネルギー、IoT・AI等の次世代成長産業振興につながる分野において、科学技術・産業政策、人材育成のあり方など、第4次産業革命の実現に向けた産業イノベーションに関する総合的な推進
地球環境・エネルギー委員会	佐藤副会長	委員長 古川 実 (日立造船 相談役) 副委員長 齊藤 紀彦 (きんでん 特別顧問) 副委員長 長 勇 (橋本チエイン 会長兼CEO) 副委員長 北川 慎介 (三井物産 常務執行役員関西支社長) 副委員長 稲垣 史則 (島津製作所 常務執行役員) 副委員長 吉田 真也 (三菱商事 常務執行役員) 副委員長 池田 雅信 (エコトラック 社長)	経済成長の根幹を担う電力の低廉かつ安定的な供給と、3Eのバランスの取れたエネルギー政策、経済と両立する環境政策の推進に関する意見発信および具体的なアクションの実施
国土・広域基盤委員会 〔リニア・北陸新幹線専門委員会〕	八木副会長 小林副会長 村尾副会長 沖原特任顧問	委員長 村尾 和俊 (西日本電信電話 相談役) 副委員長 リニア・北陸新幹線専門委員長 藤原 崇起 (阪神電気鉄道 会長) 副委員長 小川 利明 (関電不動産開発 相談役) 副委員長 関空担当委員長 山中 諄 (南海電気鉄道 取締役相談役) 副委員長 向原 潔 副委員長 藤原 正隆 (大阪ガス 副社長) 副委員長 幸 和範 (阪神高速道路 社長) 副委員長 山谷 住之 (関西エアポート 社長) 副委員長 酒井 和広 (西日本高速道路 社長)	複眼型の国土形成、広域交通・物流基盤の整備・強化(リニア中央新幹線、北陸新幹線、高速道路、関西国際空港、阪神港等)、首都中枢機能(バックアップ)への取り組みや地域・企業の危機対応力向上
都市・観光・文化委員会 〔都市創造専門委員会〕	寺田副会長 角副会長	委員長 角 和夫 (阪急電鉄 会長) 副委員長 香川 次朗 (関電不動産開発 会長) 副委員長 鳥井 信吾 (サントリーホールディングス 副会長) 副委員長 上嶋 淳司 (かんこフードサービス 会長) 副委員長 福島 伸一 (大阪国際会議場 社長) 副委員長 坂上 和典 (博報堂 特任顧問) 副委員長 八木 隆史 (電通 執行役員関西支社長) 副委員長 難波 正人 (竹中工務店 副社長) 副委員長 田中 宏幸 (吉本興業 副社長) 副委員長 伊藤 雄二郎 (三井住友銀行 副会長) 副委員長 中野 星子 (日本航空 執行役員西日本地区支配人) 副委員長 新居 勇子 (全日本空輸 上席執行役員関西支社長) 副委員長 宇田川 隆彦 (JTB 常務執行役員関西広域代表) 副委員長 長谷川 一明 (西日本旅客鉄道 副社長兼執行役員創造本部長) 副委員長 白川 正彰 (近鉄グループホールディングス 取締役常務執行役員) 副委員長 中川 智子 (ロイヤルホテル 執行役員副総支配人) 副委員長 武内 紀子 (コングレ 社長) 副委員長 高橋 典典 (オリックス グループ執行役員関西代表)	関西の強みを官民一体で発信するための「KANSAI」ブランド展開やインバウンド促進、うめきた二期開発プロジェクトやエリアマネジメントなど魅力ある都心づくり
スポーツ振興委員会	牧野副会長 佐藤副会長	委員長 佐藤 廣士 (神戸製鋼所 顧問) 副委員長 ジュネジャ レカ (ロート製薬 副社長) 副委員長 遠山 敬史 (パナソニック 常務執行役員) 副委員長 松野 正人 (新日鐵住金 常務執行役員大阪支社長) 副委員長 藤原 正隆 (大阪ガス 副社長) 副委員長 野崎 治子 (堀場製作所 理事) 副委員長 後藤 政部 (双日 常務執行役員関西支社長) 副委員長 賀須井 良有 (住友電気工業 専務取締役) 副委員長 清水 博 (日本政策投資銀行 常務執行役員関西支店長) 副委員長 前田 真一 (電通 執行役員)	関西のスポーツ振興および関連産業活性化に向けた戦略や産官連携のあり方の検討、2019年～2021年に控えるワールドカップ・スポーツイヤーに向けたPR強化やレガシーの創出への支援
国際委員会 〔アジアビジネス専門委員会〕	松下副会長 大坪副会長	委員長 松下 正幸 (パナソニック 副会長) 副委員長 田嶋 英雄 (ユニコムパルス 名譽顧問) 副委員長 大林 剛郎 (大林組 会長) 副委員長 竹中 統一 (竹中工務店 会長) 副委員長 井上 弘毅 (住友商事 常務執行役員国内担当役員関西支社長) 副委員長 米川 孝 (損害保険ジャパン日本興亜 専務執行役員関西第一本部長) 副委員長 榎本 弘成 (タイキ工業 監査役) 副委員長 柳田 耕治 (特設社 常務取締役執行役員) 副委員長 池田 誠 (日本通運 常務執行役員関西ブロック地域総括兼大阪支店長) 副委員長 深野 弘行 (伊藤忠商事 常務理事社長特命 (関西担当)) 副委員長 北川 慎介 (三井物産 常務執行役員関西支社長) 副委員長 後藤 政部 (双日 常務執行役員関西支社長) 副委員長 藤田 隆 (丸紅 執行役員大阪支社長) 副委員長 森 光廣 (共栄製鋼 取締役相談役) 副委員長 吉田 真也 (三菱商事 常務執行役員) 副委員長 牛田 晋 (国際協力銀行 執行役員西日本総代表) 副委員長 井上 剛 (第一稀元素化学工業 社長) 副委員長 奥田 智 (ぞくた屋技研 社長)	アジアなど有望市場へのビジネス展開支援、グローバル人材育成支援、海外使節団・調査団の派遣、外国人の受け入れ、経済連携推進など通商政策に関する調査研究・提言
労働政策委員会	牧野副会長	委員長 井狩 雅文 (日本ネットワークサポート 社長) 副委員長 小野 幸頼 (相互タクシー 社長) 副委員長 前田 盛明 (レンゴー 副社長) 副委員長 吉谷 裕子 (北港運輸 社長) 副委員長 森本 勝一 (日立造船 常務執行役員業務管理本部長) 副委員長 松野 正人 (新日鐵住金 常務執行役員大阪支社長) 副委員長 栗野 光章 (高島屋 代表取締役専務) 副委員長 白井 正勝 (東洋紡 執行役員) 副委員長 大田 めぐみ (アシックス 執行役員CSR統括部長) 副委員長 島岡 秀和 (丸島アクアシステム 社長)	雇用・労働政策、労働法制に関する総合的な検討、中小企業が有する人事・労務課題の整理と解決支援

委員会	担当副会長	委員長・担当委員長・専門委員長・副委員長	所管事項
グローバル人材育成・活用委員会	牧野副会長	委員長 小川 克己 (淀川ヒューテック 社長) 副委員長 河内 幸枝 (マロニー 会長) 副委員長 久保 俊裕 (クボタ 顧問) 副委員長 森島 朋三 (立命館 理事長) 副委員長 倉橋 孝壽 (近鉄グループホールディングス 取締役専務執行役員) 副委員長 稲付 嘉明 (カワソクセル 社長)	グローバル人材の育成・活用に関する総合的な検討・提言および実践活動の推進
万博推進担当	松下副会長 角副会長 八木副会長 村尾副会長	-	2025年万博の大阪・関西への誘致に向け、官民一体となった国内機運醸成、海外プロモーション活動の推進
震災復興支援担当	-	坂上 和典 (博報堂 特任顧問) 伊藤 雄二郎 (三井住友銀行 副会長)	東日本大震災からの復興に向けた情報発信、他の経済団体等と連携した復興支援

## 委員会などの主な動き

※肩書は当時

### ■ 経済財政委員会

開催日	会合名	内容
2018/04/13	提言「財政健全化と経済成長の両立に向けた税財政のあり方～財政改革を中心に～」公表	
06/07	経済財政委員会 幹事会	議題：経済財政委員会2018年度の取り組み 等
06/19	経済財政委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：経済財政委員会2018年度の取り組み 等
06/21	第114回景気動向研究会	議題：各業界の最近の動向および今後の見通し
07/11	経済財政委員会 幹事会	議題：今後の税制改革に向けた提言（骨子案）等
07/20	経済財政委員会	<講演会> 演題：我が国の税財政の現状と税制改革の方向性 講師：慶應義塾大学経済学部 教授 土居 丈朗 氏 <意見交換> 議題：今後の税制改革に向けた提言（骨子案）
07/24	未来投資戦略2018、骨太の方針講演会および、スマートシティに関するパネルディスカッション	<講演会> 演題：未来投資戦略2018、骨太の方針2018 講師：内閣官房 日本経済再生総合事務局 参事官 佐野 究一 郎 氏 <パネルディスカッション> 演題：国内外のスマートシティの事例と関西が目指すべきスマートシティについて モデレーター：大阪大学 サイバーメディアセンター長 下條 真司 氏 パネリスト：内閣官房 日本経済再生総合事務局参事官 佐野 究一 郎 氏 戦略ソリューション・事業開発 セールズビジネス デベロップメントマネージャ 三村 雄介 氏 神戸市 企画調整局政策企画部 産学連携課産学連携担当係長 長井 伸晃 氏 ※科学技術・イノベーション委員会と共催
08/03	経済財政委員会	<講演会> 演題：我が国税制の現状と課題 講師：一橋大学経済学研究科、国際・公共政策研究部 教授 佐藤 主光 氏 <意見交換> 議題：今後の税制改革に向けた提言（本文案）
08/08	経済財政委員会 幹事会	議題：今後の税制改革に向けた提言（本文案）
08/24	経済財政委員会 講演会	演題：中長期の税制改革の方向性 講師：関西学院大学 学長補佐・経済学部教授 上村 敬之 氏
09/14	経済財政委員会 講演会	演題：中長期の経済財政運営について 講師：内閣府 官審議官（経済財政運営担当） 黒田 岳士 氏
09/20	第115回景気動向研究会	議題：各業界の最近の動向および今後の見通し
09/28	「今後の税制改革に向けた提言～財政健全化と経済成長の両立のために～」公表	
11/08	経済財政委員会 幹事会	議題：上期の活動報告と下期の活動予定について
11/13	経済財政委員会	<講演会> 演題：わが国の税制をとりまく動き ～トランプ税制と日本～ 講師：東京大学法学部 教授、政府税制調査会 会長 中里 実 氏 <報告・意見交換> 上期の活動報告と下期の活動予定について
12/19	第116回景気動向研究会	議題：各業界の最近の動向および今後の見通し
12/20	経済財政委員会	<講演会> 演題：財政健全化と社会保障 講師：日本総合研究所 主席研究員 西沢 和彦 氏 <意見交換> 議題：財政改革に関する提言策定に向けて
2019/01/11	経済財政委員会 幹事会	議題：財政改革に関する提言の論点整理
01/17	経済財政委員会	<講演会> 演題：日本財政を巡る課題 講師：法政大学経済学部 教授 小黒 一正 氏 <意見交換> 議題：財政改革に関する提言策定に向けた 論点整理

2019/01/29	平成31年度税制改正説明会	演題：平成31年度税制改正について 講師：財務省 大臣官房審議官 住澤 整 氏 講師：総務省 大臣官房審議官 福岡 伸哉 氏
02/15	経済財政委員会	<講演会> 演題：財政規律の確保に向けて～現状と課題～ 講師：明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科 教授 田中 秀明 氏 <意見交換> 議題：①財政健全化に向けた意見（骨子案） ②提言「多様な人材の柔軟な働き方を実現する雇用のあり方（仮）」（骨子案）
02/28	経済財政委員会 幹事会	議題：財政健全化に向けた意見（本文案）等
03/04	消費税軽減税率制度に関する説明会	演題：消費税率引き上げおよび消費税軽減税率制度実施の概要 消費税軽減税率制度の実務対応について（インボイス制度他） 講師：大阪国税局 徴収部長 丸之内 陽一 氏
03/07	経済財政委員会	<講演会> 演題：財政健全化と経済成長の両立に向けて 講師：慶應義塾大学 経済学部 教授 小林 慶一郎 氏 <意見交換> 議題：①財政健全化に向けた意見（本文案） ②提言「多様な人材の柔軟な働き方を実現する雇用のあり方（仮）」（本文案）
03/19	第117回景気動向研究会	議題：各業界の最近の動向および今後の見通し

### ■ 企業法制委員会

開催日	会合名	内容
2018/04/17	「実効性あるコーポレートガバナンスへの改革に関する意見」公表	
04/19	実効性あるコーポレートガバナンスへの改革に関する要望活動	要望先：関芳弘自由民主党衆議院議員、安藤裕自由民主党衆議院議員、石田典敏自由民主党衆議院議員、山田賢司自由民主党衆議院議員、田野瀬太道自由民主党衆議院議員、自見はなこ自由民主党参議院議員、古澤知之金融庁審議官 他
04/26	企業法制委員会 独占禁止法に関する研究会	議題：今後の研究会のテーマ及び進め方について
05/25	企業法制委員会 講演会	演題：企業会計基準委員会 最近の会計基準動向 講師：企業会計基準委員会 副委員長 小坂 敦 氏 企業会計基準委員会 専門研究員 三輪 英文 氏
06/20	企業法制委員会 講演会	演題：最近の事例から考える企業不祥事の予防策 講師：山口利昭法律事務所 弁護士 山口 利昭 氏
06/28	企業法制委員会 競争政策に関する研究会	議題：サンプルヒアリング結果 他
07/13	企業法制委員会 講演会	演題：日本のコーポレートガバナンスと企業開示制度の動向 講師：学習院大学 教授 神田 秀樹 氏
07/18	企業法制委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①2018年度委員会運営方針 ②直近の企業法制委員会 動向報告 ③今後の企業法制委員会関係について
08/01	企業法制委員会 競争政策に関する研究会	議題：ヒアリング・アンケートについて
08/09	企業法制委員会 講演会	演題：競争政策の現状と展望 講師：京都大学大学院法学研究科 教授 川濱 昇 氏
09/10	企業法制委員会 競争政策に関する研究会	演題：競争政策の現状と課題 講師：経済産業省 競争環境整備室長 北村 敦司 氏
09/11	独占禁止法改正に関する要望活動	要望先：城内実 自由民主党経済産業部会長、阿達雅志 自由民主党参議院議員
09/13	企業法制委員会 コーポレートガバナンスに関する研究会	<講演会> 演題：目指すべき企業経営のあり方研究報告書～世界の潮流を牽引する企業統治のあり方～ 講師：アジア太平洋研究所 (APIR) 主席研究員 藤原 幸則 氏 <研究会メンバーからのコメント・解説> 演題：良心による企業統治、CGコードのステークホルダー規定の問題 講師：一橋大学大学院 経営管理研究科教授 田中 一弘 氏 演題：ドイツの共同決定と非上場企業統治における労働組合の役割 講師：大阪市立大学大学院 経営学研究科教授 吉村 典久 氏
09/20	企業法制委員会 競争政策に関する研究会	議題：中部経済連合会との共同提言「独占禁止法の適正手続に関する意見」（本文案）
10/09	企業法制委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①2018年度の進捗報告及び今後の予定について ②独占禁止法・競争政策に関する取り組みについて 他

2018/10/24	「独占禁止法の適正手続に関する意見」公表	・中部経済連合会との共同提言。東京、名古屋、大阪の3か所で同時公表
11/09	企業法制委員会競争政策に関する研究会	演題：独占禁止法における課徴金制度の見直し及びそれを巡る状況 講師：公正取引委員会 事務総局 官房参事官 向井 康二氏
12/05	独占禁止法改正に関する要望活動	要望先：西村明宏 自由民主党 経済産業部会長、伊藤達也 自由民主党 競争政策調査会長
12/07	公正取引委員会との共催シンポジウム	テーマ：デジタル社会における新たな競争政策～プラットフォーム&個人情報保護～ <第1部>プラットフォームと競争法 <第2部>個人情報保護と競争政策
12/12	企業法制委員会 講演会	テーマ：関西における紛争解決機関の効果的な活用 講師：日本国際紛争解決センター 事務局長 早川 吉尚 氏 大阪地裁第10民事部総括裁判官 比嘉一美氏 京都国際調停センター センター長 岡田 春夫 氏 元日本商事件裁協会 理事(仲裁担当) 大阪事務所所長 大貫 雅晴 氏
12/13	企業法制委員会 コーポレートガバナンスに関する研究会	演題：企業と投資家の建設的な対話促進に向けて～価値協創ガイダンスの策定及びその後の取組みについて～ 講師：経済産業省 経済産業政策局 産業資金課長 補佐 高津戸 拓也 氏 演題：株主総会の開催日の分散化について 講師：経済産業省 経済産業政策局 企業会計室係長 藤藤 佐知子 氏
2019/01/11	企業法制委員会 講演会	演題：会社法の見直しに関する要綱案について 講師：京都大学大学院法学部 教授 前田 雅弘 氏
01/18	公正取引委員会 講演会	演題：新時代の競争政策 講師：公正取引委員会 委員長 杉本 和行 氏
01/28	スチュワードシップ・コード及びコーポレートガバナンス・コードのフォローアップ会議	登壇：関西経済連合会 会長 松本 正義 企業法制委員会 副委員長 飯村 北
01/29	企業法制委員会 講演会	演題：日本的CSRの創造 講師：経済人コーポレート会議日本委員会 専務理事兼事務局長 石田 寛 氏 ヒヤマックボタ法律事務所 植山 洋子 氏 CSRコンサルタント、元近畿大学教授 立 辰雄 氏
02/22	企業法制委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①2018年度の活動結果について ②四半期開示意見書本文案について ③2019年度の企業法制委員会運営方針(案)について
02/25	企業法制委員会 競争政策に関する研究会	議題：独占禁止法改正案の現状及び今後の予定について
03/13	企業法制委員会 講演会	演題：金商法開示に関する諸課題 講師：岡山大学大学院社会文化科学研究科 教授 兼田 克幸 氏
03/18	「わが国のコーポレートガバナンスの強化に関する意見」公表	
03/20	大阪弁護士会との共催セミナー	演題：外国人雇用に関するトラブル例とその対応 講師：北浜法律事務所 弁護士 田島 圭貴 氏

## ■ 地方分権・広域行政委員会

開催日	会合名	内容
2018/05/14	分権戦略検討チーム	議題：地方分権・広域行政に関する 関経連意見について
05/21	地方分権・広域行政委員会	議題：地方分権・広域行政に関する 関経連意見について
06/25	地方分権・広域行政委員会 講演会	演題：地方創生の取り組み ～直近の法改正と新基本方針を中心に～ (地方大学振興、企業移転、エリア マネジメント、新たな人の流れの促進) 講師：内閣官房まち・ひと・しごと創生本部 事務局 地方創生総括官 川上 尚貴 氏
07/13	「地方分権・広域行政・道州制に 関する意見～地域の自立と繁栄の 多極化に向けて～」公表	
08/01	地方分権改革の推進に関する 関西広域連合と関経連との 共同提言 公表	
08/31	分権戦略検討チーム	議題：意見書公表後の動きと今後の活動について
10/02	地方分権・広域行政委員会 講演会	演題：2040年頃にかけて迫り来る我が国の 内政上の危機と新たな自治体行政 講師：総務省大臣官房審議官 (地方行政・個人番号制度、地方公務員 制度、選挙担当) 吉川 浩民 氏
11/02	地方分権に関する 経団連と関経連との意見交換会	テーマ：①地域の主体性を発揮しうる統治機構改 革(地方分権改革の推進、地方財政 制度の見直し等) ②地域の中核たる産業の創出・競争力強 化(産業競争力強化に資する施策、地 域産業の創出を通じた人材の定着等)
2019/01/10	分権戦略検討チーム	議題：意見書公表後の動きと今後の活動について ①国・府への働きかけについて ②関西広域連合との連携について ③地方分権推進に向けた機運醸成について
01/11	石田総務大臣講演会・意見交換会	演題：地域力強化プラン等について ～「Society5.0時代の地方」～ 講師：総務大臣 石田 真敏 氏
02/27	地方分権・広域行政委員会 講演会	演題：住民自治で作る未来社会～池田市の分権型 社会に向けた取り組みについて～ 講師：池田市長 倉田 薫 氏
03/08	分権戦略検討チーム	議題：①2019年度委員会運営方針について ②意見書公表後の動きと今後の活動について
03/22	地方分権・広域行政委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①2019年度委員会運営方針について ②意見書公表後の動きと今後の活動について

## ■ 科学技術・イノベーション委員会 (健康・医療専門委員会)

開催日	会合名	内容
2018/04/13	第3回健康・医療/都市創造合同 専門委員会	<講演> 演題：第4次産業革命後の未来社会を見据えた 次世代まちづくり戦略とは ～夢洲、うめきた、中之島をはじめとした 超スマートシティの実現に向けて 講師：日本総合研究所 プリンシパル 東 博暢 氏 <報告及び審議> ①健康・医療/都市創造 両専門委員会の 運営方針案について ・生き生き関西ビジョンの取り組み状況に ついて(ビッグデータ事業、PR事業、関西 健康・医療創生会議との連携等) ・夢洲におけるまちづくりの検討状況および、 夢洲・うめきた・中之島・関西広域でのまち の連携について ・中之島4丁目開発について(未来医療国際拠 点基本計画(案)、中之島アゴラ構想基本計 画(案)) ②万博誘致に関する取り組み状況について
04/25	第14回組込み開発企業展示会 【デンソー本社】	<講演会> 演題：実世界に埋め込まれた人工知能 講師：産業技術総合研究所 人工知能研究センター 副研究センター長 麻生 英 氏
05/08	モノづくり人材の育成・再教育に 資する実践的プログラム 「金属・材料工学」 2018年度検討会	
05/21	科学技術・イノベーション委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：委員会 事業進捗報告
05/21	第4回「超スマート社会 (Society5.0)」実現に向けた研 究会	議題：①IoT、AI事例集 ②夢洲、うめきた2期の現状等報告、先端 技術の実現に向けた意見交換
05/23	第17回けいはんな情報通信 オープンラボ研究推進協議会総会	<特別講演> 演題：5Gの早期実現に向けた電波政策 講師：総務省 総合通信基盤局 電波部移動通信課長 杉田 勲 氏 演題：5G時代を迎えたIoTの技術動向とアンリツ の取組み 講師：アンリツ 計測事業グループ計測事業本部 IoTテストソリューション事業部長 安城 真哉 氏
05/24	けいはんな学研都市 新たな都市創造会議総会	議題：①「けいはんなインジケーターマップ」に よる学研都市の現状 ②都市形成の進捗状況等
07/04	生産性特別措置法等 講演会	演題：コネクテッド・インダストリーズ税制に ついて 講師：経済産業省 商務情報政策局 情報技術利用促進課長 補佐 柴田 和也 氏、他 演題：先端設備等導入計画について 講師：近畿経済産業局 産業部中小企業課 総括係員 吉岡 茜 氏 演題：プロジェクト型「規制のサンドボックス」 制度等について 講師：経済産業省 経済産業政策局 産業構造課係長 岡江 隆益 氏
07/20	関西文化学術研究都市 平成31年度政府予算要望	要望先：松山政次内閣府特命担当大臣(科学技術 政策、知的財産戦略担当)、田中良生内 閣府副大臣(地方創生、規制改革)、奥 野信亮総務副大臣
07/24	第5回「超スマート社会 (Society5.0)」実現に向けた研 究会	<講演会> 演題：「未来投資戦略2018-「Society5.0」 「データ駆動型社会」への変革-」について 講師：内閣官房 日本経済再生総合事務局 参事官 佐野 研一郎 氏 <パネルディスカッション> テーマ：国内外のスマートシティの事例と関西が 目指すべきスマートシティについて ファシリテーター：大阪大学 サイバーメディアセンター センター長・教授 下條 真司 氏 パネリスト：内閣官房 日本経済再生総合事務局 参事官 佐野 研一郎 氏 神戸市 企画調整局政策企画部 産学連携課 担当係長 長井 伸晃 氏 シスコシステムズ合同会社 戦略ソリューション・事業開発 セールスビジネスデベロップメント マネージャ 三村 雄介 氏
07/30	産業データ共有促進事業 キックオフミーティング	議題：①事業概要説明 ②コンソーシアムメンバー等、役割説明 ③データ提供・利活用に関する説明 等
08/29	「先端サイズフォーラム」超音波が 切り拓く新たな世界」 ～強力超音波による「見る・動か す・測る」の先端～	<講演> 演題：強力超音波を用いた各種アクチュエータの 開発 講師：同志社大学 理工学部電気工学科 超音波エレクトロニクス・応用計測研究室 教授・博士(工学) 小山 大介 氏 演題：強力空中超音波を用いた応用技術 講師：日本大学 理工学部電気工学科 助教・博士(工学) 大隅 歩 氏 演題：非接触空中超音波探傷事例 講師：ジーンズ システム 開発部 課長 大久保 洋 氏 <パネルディスカッション>
08/30	第1回産業界が求める高度人材育 成に向けた大阪大学との意見交 換会	<大阪大学からの説明> 演題：博士人材の育成と活用 ～産業界と大学の連携を深めるには～ 講師：大阪大学 理事・副学長(教育研究総括) 小林 博司 氏 <意見交換> 議題：①企業から見た望まれる高度人材とは ②博士課程修了者への期待と課題 ③日本の研究力の向上策について
09/13	科学技術・イノベーション委員会 工場視察会	視察先：川崎重工 岐阜工場、 名古屋工場(第1工場)
09/14	関西健康・医療創生会議 アドバイザリーボード会議	議題：関西健康・医療創生会議の活動状況と 今後の取り組みについて

2018/09/18	経済産業省産業データ共有促進事業 コンソーシアム会合	議題：①補助事業の進捗確認 ②補助事業進捗確認会の結果報告 ③今後の予定と課題	
09/20	健康・医療専門委員会	<講演> 演題：エストニアにおける健康・医療データ等の 収集・活用について 講師：元エンタープライズ・エストニア 日本支局長（FFRI 社外取締役、 エルテス 顧問） 山口 功作 氏 <報告及び審議> ①生き生き関西ビジョンの取り組み状況について ・（ビッグデータ）経済産業省補助金事業の採択 報告および進捗状況について ・関西健康・医療創生会議との連携について 他 ②まちづくり分野との連携について ・うめきた2期の開発事業者決定報告と今後の 検討の方向性について ・夢洲まちづくりにおける健康・医療分野への 対応について	
10/03	モノづくり人材の育成・再教育に資 する実践的プログラム 「金属・材料工学」	モノづくりに不可欠な基盤技術について体系的に 習得するプログラム（全6日間、17講義） 主催：関西経済連合会、大阪ベイエリア 金属系新素材コンソーシアム、 大阪科学技術センター	
10/04	健康科学ビジネス推進機構 未来のヘルスケア産業を考える シリーズ講演会	テーマ：ヘルスケア分野におけるAI・ビッグデータ の活用可能性を探る <基調講演> 演題：ヘルスケア分野におけるAI・ビッグデータ の可能性 講師：京都大学大学院医学研究科 ビッグデータ医科学分野教授 奥野 恭史 氏 <先進事例紹介> 演題：産業データ共有促進補助事業について 講師：関西経済連合会 産業部 生き生き関西・特区推進室長 牧 克敏 氏 <機構会員の取り組み紹介> 演題：ウェアラブル咀嚼回数計測とその展開 講師：シャープIoT HE事業本部 スモールアプライアンス事業部 健康・美容企画開発部 谷村 基樹 氏 演題：データを活用した健康経営サービ事例 講師：コガソフトウェア 企画部長 藤崎 淳矢 氏	
10/25～27	けいはんな情報通信フェア2018	<基調講演> 演題：大規模HPCによるビッグデータと 人工知能の革新的な加速 講師：理化学研究所 計算科学研究センター長 松岡 聡 氏	
10/30	関西健康医療・創生会議シンポジウム 「健康長寿のためのライフコース データの重要性」	<基調講演> 座長：神戸市民病院機構 理事長 橋本 信夫 氏 演題：良質な睡眠がライフコースを左右する 講師：神戸市民病院機構 理事長、 スタンフォード大学医学部 教授、 スタンフォード睡眠・生体リズム研究所長 西野 精治 氏 <一般講演> 座長：兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科 教授 竹村 匡正 氏 演題：健康寿命延伸に向けた神戸市の取組 及び市民PHRの紹介 講師：神戸市 保健福祉局長 三木 孝 氏 演題：ヘルスケアビジネスの拠点を 兵庫・神戸に！ リサーチコンプレックスのビジネス機能 集積への取組 講師：理化学研究所 リサーチコンプレックス戦略室長 竹谷 誠 氏 演題：神奈川県でのヘルスケア ・ニューフロンティアの取組 講師：神奈川県 政策局 ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部 室長 藤澤 恭司 氏 演題：花王のヘルスケア事業と弘前COI社会 実装での取組 講師：弘前大学 COI副拠点長、 花王 エグゼクティブ・フェロー 安川 拓次 氏	
11/02	第19回けいはんなイノベーション 交流会	<見学会> 吉泉さくら保育園、北大阪高等職業技術専門校	
11/15	関西文化学術研究都市 平成31年度政府要望	要望先：松山政司内閣府特命担当大臣（科学技術 政策）、田中良生内閣府副大臣、奥野信 亮総務副大臣 他	
11/19	けいはんな情報通信 オープンラボシンポジウム2018	<講演> 演題：関西インバウンドの課題と展望 ービッグデータの活用と方向性ー 講師：甲南大学 副学長・教授、 アジア太平洋研究所（APIR） 数量経済分析センター長 福田 義久 氏 演題：持続可能で満足度の高い国際文化観光都市を めざして 講師：京都市 産業観光局 観光MICE推進室観光戦略課長 西松 卓哉 氏 演題：「住んでよし、訪れてよし」の超快適 スマート京都の創出に向けて 講師：京都府 商工労働観光部 文化学術研究都市推進課 未来都市創造担当課長 島田 和幸 氏 演題：観光ビッグデータを使ったインバウンド 対策の現場 講師：ナイレイCOO 柏木 祐輔 氏 講師：京都大学大学院情報科学研究科 数理工学専攻 特定准教授、 科学技術振興機構 さががけ研究員 佐藤 彰洋 氏 他 <パネルディスカッション>	
2018/11/29	第2回「関西健康・医療創生会議」 シンポジウム ～ヘルスケア・データサイエンティ ストの育成～	<講演> 演題：データヘルスを巡る最近の動き 講師：京都大学 医学部附属病院・ 医療情報企画部長 黒田 知宏 氏 演題：産業界が抱える課題と新たな人材育成の 必要性 講師：田辺三菱製薬 執行役員・ チーフ・デジタル・オフィサー 清水 良氏 演題：今後、大学はどんな人材を育てる必要があるか 講師：兵庫県立大学大学院 応用情報科学研究科教授 竹村 匡正 氏 <京都大学での取組の紹介> 演題：京都大学医学研究科、附属病院での取組 講師：京都大学大学院医学研究科 教授 黒田 知宏 氏 演題：社会変革型ライフサイエンス・ヘルスケア 特化データサイエンティストの育成 講師：デロイトトーマツ コンサルティング シニアマネジャー 柳本 岳史 氏 有限責任監査法人トーマツ シニアマネジャー 泉 晃 氏 京都大学医学研究科人間健康科学系専攻 准教授 鎌田 真由美 氏 <クロージング> 関西健康・医療創生会議 議長 井村 裕夫 氏	
11/30	科学技術・イノベーション委員会/ 地球環境・エネルギー委員会 講演会	<講演会> テーマ：水素社会の実現に向けた現状と課題 演題：産業界を超えたハイドロジェンカウンスル の紹介とその最新レポートの紹介 ～世界で認識の進む低炭素社会に向けた 水素の役割と価値～ 講師：水素協議会（Hydrogen Council） トヨタ自動車 先進技術開発カンパニー 先進技術統括部環境技術企画室 プロフェッショナル・パートナー 広瀬 雄彦 氏 演題：我が国への水素導入の意義、施策動向および 技術開発の現状と展望 講師：エネルギー総合工学研究所 プロジェクト試験研究部 特任参事 坂田 興 氏 <研究会> 議題：「超スマート社会（Society5.0）」実現に向 けた研究会 夢洲まちづくりへの先端技術実装に向けた 意見交換	
12/11	第2回 産業界が求める高度人材育 成に向けた大阪大学との意見交換 会	テーマ：博士人材の育成と活用 ～産業界と大学の連携を深めるには～ <大阪大学からの説明> 演題：C-ENGINEについて 講師：大阪大学 産学共創本部 特任教授 吉田 耕治 氏 演題：リーディングプログラムについて 講師：大阪大学情報科学研究科 教授 清水 浩 氏 <意見交換> 議題：大学と産業界の相互理解にむけて	
12/14	健康科学ビジネス推進機構 未来のヘルスケア産業を考えるシ リーズ講演会	テーマ：アクティブライフ時代のスポーツ・健康 イノベーション <基調講演> 演題：アクティブライフ時代のスポーツ・健康イ ノベーション 講師：立命館大学 スポーツ健康科学部長・ 教授 伊坂 忠夫 氏 <機構会員の事業紹介> 演題：R&Dセンターの事業・取り組みについて 講師：デサント R&Dセンターみらい製品開発課 佐野 茂樹 氏 演題：スポーツと健康に関する取組事例のご紹介 講師：ミズノ ライフスタイルスポーツ事業部 事業企画部長 篠村 嘉将 氏 演題：疲労回復を目的に開発された休養時専用 ウェア「リカバリーウェア」 講師：ベネクス 取締役副社長 星 繁信 氏	
2019/01/16	IoT・AI等活用促進セミナー ～ものづくり現場から管理部門ま で生産性向上を目指す～	<講演> 演題：第4次産業革命にどう立ち向かうか ～IoT活用の必要性と課題について～ 講師：アイティメディア プロフェッショナル・メディア事業部 編集企画局ST編集統括部 MONOist編集長 三島 一孝 氏 演題：今話題の「RPA」ってナニ？ ～パソコン作業の自動化のホントのところ～ 講師：NTTスマートコネクティブ推進部 事業開発担当 伊集 治基 氏 <企業事例紹介> 木幅計器製作所、福島工業	
01/24	クロスアポイントメントの実施・促 進に係わる連絡協議会	第1部 クロスアポイントメントに期待する効果 および実務上の課題 第2部 組織的産学官連携活動に関する意見の交換	
01/29	けいはんな学研都市先端シ ーズフォーラム 気候変動時代を生きる～植物と微 生物の共生による農業先端技術～	<講演> 演題：「コア微生物」で持続可能な農業を設計す る 講師：京都大学 生態学研究センター准教授・ 博士（理学） 東樹 宏和 氏 演題：植物根圏微生物群を活用した植物生長促進 技術の開発に向けて 講師：奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス領域 助教・博士（農学） 畫間 敬 氏 演題：光センシング技術を活用した土壌分析装置 微生物センサの紹介 講師：シャープライフサイエンス マーケティング 統轄部（農学） 網澤 啓 氏 <オープンディスカッション>	
02/01	第8回全国組込み産業フォーラム	関西および東北の組込みシステム関連企業の地域 間交流、ビジネスマッチング機会の提供	
02/01	第20回けいはんなイノベーション 交流会	演題：理化学研究所の産学連携の取組とけいはん な学研都市での活動 講師：理化学研究所 科技ハブ産連本部産学連携部 部長 佐藤 毅 氏 講師：理化学研究所 けいはんな研究支援室室長 阿部 圭一 氏	

2019/02/14	経済産業省産業データ共有促進事業 コンソーシアム会合	議題：①補助事業完了に向けたスケジュールの確認 ②報告文書（実績・実施報告書）等の認識合わせ ③各社の実施事項の進捗状況及び結果の共有 ④事業完了報告会について ⑤ビッグデータ利活用促進WGについて ⑥確定検査（現地調査）について
02/15	第16回組込みシステム関連企業出張展示会【ダイヘン】	関西および東北の組込みシステム関連企業の地域間交流、ビジネスマッチング機会の提供
02/28	ビッグデータ利活用促進WG	議題：①経済産業省補助金事業全体の実施実績 ②コンソーシアム各社の実施内容及び成果報告 ③次年度の取組み方向性 ④ビッグデータ利活用検討、ビジネスモデル検討（議論）
03/11	京都府立医科大学 関西健康・医療創生会議 共催シンポジウム 次世代を担う子どものライフスタイル・睡眠を考える	<基調講演> 座長：熊本大学 名誉教授 三池 輝久 氏 演題：ライフスタイルにおける睡眠 講師：スタンフォード大学医学部 教授、スタンフォード睡眠・生体リズム研究所長 西野 精治 氏 <話題提供> 座長：熊本大学 名誉教授 三池 輝久 氏 演題：体内時計と健康医学 講師：京都府立医科大学 教授 八木田 和弘 氏 <パネルディスカッション> テーマ：次世代を担う子どものライフスタイル・睡眠を考える 司会進行：京都府立医科大学 教授 八木田 和弘 氏 パネリスト：同志社大学 赤ちゃん学術センター長 小西 行郎 氏 木津川市健康福祉部 次長 瀬戸 明美 氏 アートコーポレーション 代表取締役社長、関西経済連合会 副会長 寺田 千代乃 氏 熊本大学 名誉教授 三池 輝久 氏
03/18	けいはんな情報通信オープンラボ 研究推進協議会セミナー	テーマ：自動翻訳におけるデータプラットフォームの構築と社会展開 演題：翻訳バンクの概要 講師：情報通信研究機構 先進的音声翻訳研究開発センター 副センター長・NICTフェロー 隅田 栄一郎 氏 演題：多言語音声翻訳の社会展開への取り組み 講師：情報通信研究機構 先進的音声翻訳研究開発センター 企画室研究マネージャー 香山 健太郎 氏
03/23	けいはんなタイ・フェスティバル	
03/28	科学技術・イノベーション委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①2018年度活動報告 ②2019年度委員会運営方針(案)
03/28	健康・医療専門委員会	<講演> 演題：情報銀行の社会実装に向けた取組 + α 講師：総務省 情報流通行政局情報通信政策課 調査官 飯倉 主税 氏 <委員会> 議題： ①生き生き関西ビジョンの取り組み状況について ・経済産業省補助金事業の成果報告と今後の方向性について ・関西健康・医療創生会議の活動報告等について ②来年度の委員会運営方針案について ・「生き生き関西健康・医療」先進地域ビジョンに基づくアクションプランの発行（ビッグデータ利活用促進等） ・関西健康・医療創生会議との連携（データ利活用、専門人材の育成） ・大阪・関西万博に向けた検討体制とスケジュール案について <医療・健康にかかわる先進的な取り組み紹介> 演題：文部科学省平成30年度「Society5.0実現化研究拠点支援事業」について 講師：大阪大学 理事・副学長 八木 康史 氏 演題：大阪重粒子線センターについて 講師：大阪重粒子線施設管理 取締役 牟田 修 氏

2018/06/19	第2回「次世代プロフェッショナル リーダー育成プログラム」	テーマ：カーボンライジングについて 講師：環境省 大臣官房環境経済課長補佐 清水 延彦 氏 国際環境経済研究所 首席研究員 手塚 宏之 氏
06/30	SDG5ってええやん！ ～みんなで目指そう持続可能な未来社会～おおさか～	<講演> 「吉本興業×SDGs ～笑いの現場から伝えられること～」 講師：吉本興業 執行役員 コーポレート・コミュニケーション本部 羽根田 みやび 氏、永井 康雄 氏、中島 毅 氏、山地 克明 氏、生沼 教行 氏 「サステナブル・スマートタウン ～SDGs達成に向けたまちづくり～」 講師：パナソニック ビジネスソリューション本部 CRE事業推進部長 宮原 智彦 氏 <ゲーム体験> 「カードゲーム2030 SDGs」 2030 SDGs 公認ファシリテーター： Gyro 加納 氏 <振り返りワークショップ> 「みんなで考えよう！家庭の省エネでSDGs」
07/01	メンバーシップ部会 高浜町視察会	視察先：関西電力 高浜原子力発電所 ※メンバーシップ部会との共催
07/03	地球環境・エネルギー委員会 講演会・研究会	演題：内外エネルギー情勢の展望と課題 講師：日本エネルギー経済研究所 常務理事 小山 聖 氏 ※講演会後、演題と同テーマで研究会を開催
07/10	地球環境・エネルギー委員会 研究会	演題：グローバルエネルギー企業からみたエネルギー転換と企業戦略 講師：セルジャパン 代表取締役社長 クリス・ガナー 氏
08/02	第3回「次世代プロフェッショナル リーダー育成プログラム」	テーマ：持続可能なエネルギーシステムの実現について 講師：東京大学 生産技術研究所 特任教授 萩本 和彦 氏
08/07～08	地球環境・エネルギー委員会 沖繩視察会	視察先：沖繩石油基地、 沖繩電力 具志川火力発電所
08/22	原子力・エネルギー政策に関する 懇談会	出席者：福井県原子力発電所所在市町協議会 地球環境・エネルギー委員会 担当副会長・正副委員長 メンバーシップ部会 正副部会長
09/06	第4回「次世代プロフェッショナル リーダー育成プログラム」	テーマ：イノベーションによる地球温暖化問題の 解決に向けて 講師：キヤノングローバル戦略研究所 上席研究員 杉山 大志 氏
10/02	エネルギー・環境部会	議題：①今年度上期の活動の振り返り ②下期の活動方針について ③エネルギー・環境政策をめぐる動き、 および、長期戦略への意見（骨子案） について
10/10	地球環境・エネルギー委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①今年度上期の活動の振り返り ②下期の活動方針について ③エネルギー・環境政策をめぐる動き、 および、長期戦略への意見（骨子案） について
10/18	地球環境・エネルギー委員会 講演会・研究会	演題：カーボンライジングについて 講師：東京大学公共政策大学院 教授/ アジア太平洋研究所 上席研究員 有馬 純 氏 ※講演会後、演題と同テーマで研究会を開催 ※アジア太平洋研究所との共催
11/01	第5回「次世代プロフェッショナル リーダー育成プログラム」	テーマ：2050年の低炭素社会実現に向けて
11/06	エネルギー・環境部会	議題：長期戦略への意見（本文案）について
11/12	地球環境・エネルギー委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：長期戦略への意見（本文案）について
11/30	科学技術・イノベーション委員会 地球環境・エネルギー委員会 主催 講演会「水素社会の実現に向けた 現状と課題」	演題：領域を超えた国際的な水素推進団体 ハイドロジェンカウンシルと そのレポートの紹介 講師：水素協議会 (Hydrogen Council) / トヨタ自動車 先進技術開発カンパニー 先進技術統括部環境技術企画室 プロフェッショナル・パートナー 広瀬 雄彦 氏 演題：我が国への水素導入の意義、 施策動向および技術開発の現状と展望 講師：エネルギー総合工学研究所 プロジェクト試験研究部 特任参事 坂田 興 氏
12/13	意見書「パリ協定に基づく長期戦 略策定に向けた意見～温室効果 ガス低排出型の経済・社会の実現 を目指して～」公表、記者発表	
12/20	意見書「パリ協定に基づく長期戦 略策定に向けた意見～温室効果 ガス低排出型の経済・社会の実現 を目指して～」要望活動	要望先：岸田文雄自由民主党政務調査会長、細田博 之衆議院議員（電力安定供給推進議員連盟 会長）、高木毅衆議院議員（衆議院原子力 問題調査特別委員会 委員長）石川昭政経 済産業大臣政務官、北岡 伸一国際協力機 構理事長（パリ協定長期成長戦略懇談会 座長）、森下留環境省地球環境局長
2019/01/24	地球環境・エネルギー委員会 講演会	演題：最近の国際動向とCOP24 講師：東京大学公共政策大学院 教授、 アジア太平洋研究所 上席研究員 有馬 純 氏 ※アジア太平洋研究所との共催
02/19～20	第6回「次世代プロフェッショナル リーダー育成プログラム」(視察会)	視察先：九州電力八丁原発電所、三和酒類拜田グ リーンパイオ事業所、大分県農林水産研 究指導センター農業研究部 花きグループ 発電所
03/01	エネルギー・環境部会	議題：①今年度の活動の振り返り ②来年度の活動方針について
03/14	地球環境・エネルギー委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①今年度の活動の振り返り ②来年度の活動方針について

## ■地球環境・エネルギー委員会

開催日	会合名	内容
2018/04/13	資源エネルギー庁との懇談会	
04/16	意見書「電気料金抑制を実現 するエネルギー・温暖化政策を 求める」公表	・日本経済団体連合会等、計132団体と共同要望
05/22	第1回「次世代プロフェッショナル リーダー育成プログラム」	テーマ：世界の温暖化政策と化石燃料 講師：常葉大学 経営学部 教授 山本 隆三 氏
06/11	地球環境・エネルギー委員会 講演 会・研究会	演題：エネルギーミックスを考える ～逆風の中の石炭火力～ 講師：石炭エネルギーセンター 理事長 塚本 修 氏 ※講演会後、演題と同テーマで研究会を開催
06/15	地球環境・エネルギー委員会 講演会・研究会	<講演> 演題：2050年に向けたエネルギー政策について 講師：資源エネルギー庁 長官官房総務課長 松山 泰浩 氏 <パネルディスカッション> モデレーター：東京大学公共政策大学院 教授、 アジア太平洋研究所 上席研究員 有馬 純 氏 パネリスト：資源エネルギー庁 長官官房総務課長 松山 泰浩 氏 地球環境・エネルギー委員会 エネルギー・環境部会長、 日立造船 執行役員 機械事業本部産業装置 ビジネスユニット長 安田 俊彦 氏 <研究会> テーマ：経済界から見た2050年の エネルギー政策の検討課題について ※アジア太平洋研究所との共催

■ 国土・広域基盤委員会（リニア・北陸新幹線専門委員会を含む）

開催日	会合名	内容
2018/05/22	北陸新幹線建設促進同盟会 建設促進大会・総会、中央要望	要望先：牧野たかお国土交通副大臣、安田充総務事務次官、松村祥史自民党幹事長代理、山口那津男公明党代表 他
06/25	リニア中央新幹線早期全線開業実現協議会シンポジウム2018	<テーマ> スーパー・メガリニアで広がる可能性 ～リニア中央新幹線の早期全線開業が実現した日本の姿を考える！そのときあなたは？関西は？～ 講師：京都大学経営管理大学院 教授 小林 潔司氏 アクアビット 代表取締役 田中 栄氏 三菱UFJリサーチ&コンサルティング 執行役員 加藤 義人氏 ナビゲーター：宇天即（吉本興業タレント）
06/27	2018 K1X「食」の輸出商談会 & セミナー	・販路拡大セミナー ・国内外のバイヤーとの個別商談会 ・食品輸出に関する相談会
07/24	関西国際空港全体構想促進協議会総会	議題：①2017年度事業報告及び収支決算報告 ②2018年度事業計画及び収支予算 他
07/30	「関西総合物流活性化モデル」PRセミナー	<国際物流戦略チームからの紹介> ・国際コンテナ戦略港湾政策 ～阪神港における創貨支援施策～ ・手ぶら観光の普及促進について ・大阪航空局管内における国際航空貨物について <平成29年度「関西総合物流活性化モデル」の紹介> ・日本食輸出に貢献する神戸発リーファー食品輸送サービス ・医薬品輸送認証システム「ATA CEIV Pharma」取得及び高品質輸送サービスの構築 ・関西国際空港を拠点とした保税運送貨物の空港間輸送サービス
08/28	関西高速道路ネットワーク推進協議会 要望活動	要望先：池田豊人国土交通省道路局長、下司弘之国土交通省港湾局長、清瀬和彦国土交通省官房審議官（都市）
09/04	関西国際空港全体構想促進協議会 要望活動	要望先：石井啓一国土交通大臣、上川陽子法務大臣、二階俊博自民党幹事長、石田祝稔公明党副委員長
10/09	国土・広域基盤委員会 担当副会長・正副委員長本人打合せ会	議題：スーパー・メガリニア構想検討会に向けて
10/23	リニア・北陸新幹線専門委員会	演題：リニア中央新幹線・北陸新幹線の現状と課題 講師：国土交通省 鉄道局幹線鉄道課長 池光 崇氏
10/26	国際物流戦略チーム第29回幹事会	議題：①台風21号における被害状況及び対応について ②国際物流戦略チーム「今後の取組」検討ワーキンググループ中間報告 ③国際物流戦略チームの最近の取組について
10/30	関西高速道路ネットワーク推進協議会 要望活動	要望先：萩生田光一自民党幹事長代行、北側一雄公明党副代表、大塚高司国土交通副大臣 他
11/13	北陸新幹線建設促進同盟会要望活動	要望先：大塚高司国土交通副大臣、鈴木淳司総務副大臣、萩生田光一自民党幹事長代行、斎藤鉄夫公明党幹事長 他
11/15	南海トラフ地震等に対する緊急防災対策促進大会・要望活動	要望先：伊佐進一財務大臣政務官 他
11/30	北陸新幹線（敦賀・大阪間）の整備促進に関する要望活動	要望先：石井啓一国土交通大臣、井上義久公明党幹事長 他
12/17	三重・奈良・大阪リニア中央新幹線建設促進大会	・三重県、奈良県、大阪府の自治体・経済界が、名古屋以西の早期整備実現を求める決議を採択
12/24	第8回「関西3空港懇談会」	・関西3空港の最適活用について
2019/02/18	国際物流戦略チーム第30回幹事会	議題：①国際物流戦略チーム「今後の取組」検討ワーキンググループ報告 ②今後の取組（案）について ③その他報告事項
02/28	企業防災セミナー	演題：風水害や地震多発の時代に関西が災害に強くなるには ～だれでもできる災害対策の構築～ 講師：ADI災害研究所 理事長 伊永 勉氏 演題：西日本豪雨、台風21号発災時のBCPを振り返る 講師：ディスコ SP本部総務部BCM推進チームリーダー 渋谷 真弘氏
03/07	国際物流戦略チーム 第15回本部会合	議題：①国際物流戦略チームの構成員の追加及び設置要綱の改定について ②「2018年度関西総合物流活性化モデル」の認定結果について ③国際物流戦略チーム「今後の取組」の改定について 他
03/29	国土・広域基盤委員会 担当副会長・正副委員長本人打合せ会	議題：①2018年度委員会活動結果について ②2019年度委員会運営方針（案）

■ 都市・観光・文化委員会（都市創造専門委員会）

開催日	会合名	内容
2018/04/13	第3回健康・医療／都市創造合同専門委員会	<講演> 演題：第4次産業革命後の未来社会を見据えた次世代まちづくり戦略とは ～夢洲、うめきた、中之島をはじめとした超スマートシティの実現に向けて 講師：日本総合研究所 プリンシパル 東博暢氏 <議題> ①健康・医療／都市創造 両専門委員会の運営方針案について ・生き生き関西ビジョンの取り組み状況について（ビッグデータ事業、PR事業、関西健康・医療創生会議との連携等） ・夢洲におけるまちづくりの検討状況および、夢洲・うめきた・中之島・関西広域でのまちの連携について ・中之島4丁目開発について（未来医療国際拠点基本計画（案）、中之島アゴラ構想基本計画（案）） ②万博誘致に関する取り組み状況について

2018/05/10	都市・観光・文化委員会 講演会	演題：我が国におけるMICE推進の取り組みについて 講師：観光庁 MICE推進参事官 井上 学氏 演題：関西観光本部の2018年度事業計画について 講師：関西観光本部 事務局長 森健夫氏
05/18	関西ワンプラス担当者会議	議題：①2017年度データ分析について ②2017年度費用精算について ③2018年度発売状況について
06/07	第1回都市創造専門委員会WG	<テーマ> ①夢洲まちづくりの検討状況の共有と今後の進め方について意見交換 ②まちとまちの連携についての整理状況の共有と意見交換 <勉強会> 演題：東京臨海部のまちづくりに学ぶ ～晴海選手村を事例として～ 講師：独立行政法人都市再生機構 企画課課長 松村 秀彦氏
06/14～15	都市創造専門委員会WG視察会	<訪問先> せとうちDMO、（一社）せとうち観光推進機構・瀬戸内ブランドコーポレーション 福岡DC、福岡地域戦略協議会・Fukuoka Growth Next
06/27	関西ワンプラス担当者会議	議題：①2017年度データ分析について ②2017年度費用精算について ③2018年度発売状況について
08/08	第2回都市創造専門委員会WG	<説明及び意見交換> ①うめきた2期について ・うめきた2期開発事業者の決定について（UR都市機構） ・関経連のイノベーション・エコシステム形成に向けた取組み ②今年度の取組みテーマ・方向性について ・夢洲まちづくりについて 検討状況の報告、まちづくり基本計画策定に関する関経連の検討についての意見交換 ・まちとまちの連携について ヒアリング結果のご報告と今後の進め方について
08/24	関西ワンプラス担当者会議	議題：①ワールドマスターズゲームズ2021関西への協力について ②増刷計画について ③データ提出協力について
09/27	関西ワンプラス実行委員会	議題：①増刷計画について ②データ提出協力について
10/10	都市・観光・文化委員会	<講演> 演題：今後の観光施策の方向性について ～関西のインバウンド回復に向けて～ 講師：観光庁 観光戦略課長 秋田 未樹氏 <報告> 演題：KANSAI Tourism Grand Design 2021について 講師：一般財団法人関西観光本部 事務局長 森健夫氏 演題：クールジャパンパーク大阪について ～吉本興業による大阪におけるの魅力向上事業～ 講師：クールジャパンパーク大阪 代表取締役社長 戸田 義人氏 吉本興業 企画部長 吉川 徹氏
10/11	都市創造専門委員会	<報告> うめきた2期の開発計画について <講演> 演題：IoTによる新たな街づくり 夢洲に期待すること 講師：大阪大学サイバーメディアセンター センター長・教授 下條 真司氏 <議題> 夢洲まちづくり基本計画（ビジョン・戦略）の検討内容について
10/25	関西ワンプラス担当者会議	議題：①データ提出協力について ②ワールドマスターズゲームズ2021関西への協力について
10/29	京阪神都市圏における都市施策研究会	議題：①海外事例紹介、②大阪市内の最新の開発動向の紹介、③エリアマネジメント関連の諸制度の動き 他
11/12	関西ワンプラス役員級懇談会	議題：①2019年度事業計画について ②ワールドマスターズゲームズ2021関西への協力について
12/07	都市・観光・文化委員会 講演会	<講演> 演題：これからの大阪の都市魅力の向上について 講師：大阪府 特別顧問、大阪市 特別顧問、大阪府立大学 研究推進機構 特別教授、大阪府立大学 観光産業戦略研究所長 橋爪 伸也氏 演題：御堂筋の道路空間再編について 講師：大阪府 建設局道路部 道路課長 吉田 孝介氏 <報告> 演題：ツーリズムEXPOジャパン2019について 講師：日本旅行業協会 ツーリズムEXPOジャパン推進室副室長 松井 正三氏
12/14	第3回都市創造専門委員会WG	議題：①夢洲まちづくり基本計画（マスタープラン）の検討内容について ②夢洲におけるスマートシティの検討の方向性（案）について
12/25	関西ワンプラス担当者会議	議題：①2019年度事業計画について ②2019年度への移行について
2019/03/01	第5回はなやかKANSAI魅力アップフォーラム	<第1部> 第3回はなやかKANSAI魅力アップワード表彰式 <第2部> ・受賞者プレゼンテーション ・参画機関の外国人受入環境整備に係る取組事例紹介 ・意見交換
03/11	都市・観光・文化委員会 担当副会長・正副委員長・専門委員長会議	議題：2019年度委員会運営方針 他

## ■スポーツ振興委員会

開催日	会合名	内容
2018/05/08	関西スポーツ振興戦略検討チーム会議	議題：①委員会2018年度運営方針 ②関西スポーツ振興ビジョン案
05/23	スポーツ振興委員会担当副会長・正副委員長会議	議題：①委員会2018年度運営方針 ②関西スポーツ振興ビジョン案
07/02	「関西スポーツ振興ビジョン」スポーツで輝く関西」公表	
08/02	スポーツ振興委員会生涯スポーツ振興WG	議題：①取り組みの優先順位 ②検討事項整理
08/06	対談企画「WVG2021関西まであと1000日！企業の立場で考える大会成功への道筋」	ゲスト：ワールドマスターズゲームズ2021関西 大会応援大使 武井 壮 氏 モデレーター：大阪成蹊大学 マネジメント学部教授、 スポーツコミュニケーション関西 前事務局長 田村 匡 氏
08/09	スポーツ振興委員会スポーツイベント招致WG	議題：①取り組みの優先順位 ②検討事項整理
08/17	国立スポーツ科学センター味の素ナショナルトレーニングセンター視察	
08/24	スポーツ振興委員会トップアスリート育成WG	議題：①取り組みの優先順位 ②検討事項整理
09/26	スポーツ振興委員会トップアスリート育成WG	議題：①関西におけるトップアスリート育成の支援の仕組み検討 ②関西におけるナショナルトレーニングセンター誘致に向けた検討
10/23	堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンター(J-GREEN堺)視察	
10/26	東大阪市花園ラグビー場こけら落としイベント 日本代表 vs 世界選抜戦 ジャパンラグビーチャンピオンズマッチ 2018視察会	
11/14	スポーツ振興委員会スポーツ産業振興WG	議題：スポーツ産業振興に関する基礎調査について
11/14	スポーツ振興委員会生涯スポーツ振興WG	議題：①関西におけるスポーツ振興に向けた現状に関するアンケート調査について ②スポーツ振興に関する表彰制度について ③生涯スポーツ振興イベントについて ④企業所属アスリート派遣の仕組み検討にむけて
11/20	スポーツ振興委員会担当副会長・正副委員長会議	議題：①スポーツ振興委員会4本柱WGにおける検討状況について ②関西スポーツ振興推進協議会（仮称）について ③2019年度スポーツ振興委員会の方向性について
12/10	「関西スポーツ振興推進協議会」第1回総会	議題：①規約承認 ②座長選任 ③関西のスポーツ振興に関する取り組みについて
2019/02/18	和歌山セーリングセンター視察	
03/05	関西スポーツ振興戦略検討チーム会議	議題：①委員会2019年度運営方針案 ②関西スポーツ振興ビジョンの具体化に向けた今後の取り組みについて 他
03/18	スポーツ振興委員会担当副会長・正副委員長会議	議題：①委員会2019年度運営方針案 ②関西スポーツ振興ビジョンの具体化に向けた今後の取り組みについて 他

## ■国際委員会（アジアビジネス専門委員会を含む）

開催日	会合名	内容
2018/04/09	エストニア木材加工産業界訪日団一行との懇談	
04/13	フィールド英国外務副大臣表敬訪問	
05/08	第66回関経連インターナショナル・クラブ	
05/09	ビック 駐日フランス大使との昼食懇談会	
05/09	ビック 駐日フランス大使による講演会	演題：マクロン政策下の新しいフランス 講演：駐日本フランス大使 ローラン・ビック 氏
05/11	日本・ペラルーシ経済フォーラム	演題：モギリョフ州日本ペラルーシ工業地区について 講師：モギリョフ経済自由地区事務局長 アンドレイ・ヤルツェフ 氏 演題：プロジェクト：スマートシティについて 講師：ソシオネクスト フランクフルト支店長 田中 俊彦 氏 演題：医薬品分野の貿易取引における成功事例について 講師：中間物商事 代表取締役 佃 伸五 氏 演題：対外輸出貿易について 講師：ペラルーシ共和国外務省 対外経済局副局長 パベル・ウィジャツキン 氏
05/14	国際委員会 スタッフ会議	議題：①2018年度国際委員会事業計画・国際委員会体制 ②「アジアビジネス専門委員会」の設置について ③関経連中国2018 派遣案（第4回日中企業家交流会含む） ④関経連欧州調査団 ⑤関経連-MJ Cミャンマー・ビジネスプランコンテスト概要
05/18	胡 中国工商銀行副頭取との懇談会	
05/21	ヴォイチラ ルーマニア ビジネス環境・商業・起業省次官 表敬訪問	

2018/05/21	ルーマニア・ビジネスセミナー	演題：戦略的選択としてのルーマニア 講師：ルーマニア ビジネス環境・貿易・起業省 次官 ガブリエラ・ヴォイチラ 氏 演題：ルーマニア経済のダイナミズム ・チャンスとリスクの両面から 講師：日本貿易振興機構（JETRO） ブルネスト事務局長 水野 桂輔 氏 演題：ルーマニアにおける日系企業向け 金融支援 講師：次期欧州みずほ銀行ウィーン支店長 松本 元生 氏 演題：ルーマニアで利用可能な欧州基金と 国家補助金 講師：ワイズ・ファイナンス・ソリューションズ 代表取締役 ボグダン・ホッス 氏 演題：ルーマニアの労働市場 ・アデコの総合的視点から 講師：アデコルーマニア 採用担当 プロディレクター マルガ・ラドゥ 氏 演題：ルーマニアにおける日系企業事例 講師：NTTデータルーマニア CTO 佐々木 恵美 氏
05/22	輸出ファクタリングセミナー	演題：FCIの機能と輸出ファクタリングの仕組・特徴 講師：FCI/Mr.Peter Murloy, Secretary General / Mr.Kheng Leong Lee, Asia Chapter Director 演題：中堅・中小企業の海外展開最新事例 講師：ジェトロ ビジネス展開支援部新興国進出支援課 課長代理 柴原 友範 氏 演題：貿易取引における決済手法の変化とリスク ヘッジ 講師：株式会社住友銀行 トレードファイナンス営業部グローバル・ サプライチェーン・ファイナンス室 ストラクチャードトレードグループ長 宮下 雅之 氏 演題：日本発輸出取引におけるファクタリングの 活用法とメリット 講師：みずほファクター 国際ファクタリング営業部 営業推進担当部長 平田 利幸 氏
05/23	ヌールヒダヤット 在大阪インドネシア総領事 表敬訪問	
05/29	メルジャン 駐日トルコ大使 表敬訪問	
05/30	ガルージン 駐日ロシア大使 表敬訪問	
06/04~08	インド溶接技術普及促進事業 【デリー、チェンナイ】	
06/05	国際委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①2018年度国際委員会事業計画・国際委員 会体制 ②「アジアビジネス専門委員会」の設置に ついて ③関経連中国2018派遣案（第4回日中企業 家交流会含む） ④関経連欧州調査団 ⑤関経連-MJ Cミャンマー・ビジネスプラ ンコンテスト概要
06/08	吳 在大使韓国総領事 表敬訪問	
06/14	スレーワーゲン 駐日ベルギー大使 表敬訪問	
06/14	IoT先進国ドイツの第4次産業 革命セミナー	<基調講演> 演題：ドイツのIoT産業、Industry4.0の現状 講師：ドイツ連邦政府経済エネルギー省
06/21	第66回関経連インターナショナル・ クラブ 第2弾	
06/22	国際講演会・第6回国際ビジネス 研究会	演題：プレグジットの途中整理、現状の再確認、 将来展望 講師：慶應義塾大学 大学院法務研究科教授 庄司 克宏 氏
06/25	「メイク・イン・インド」投資 フォーラム	<基調講演> 講師：インド商工省次官補 シャイレンドラ・シン 氏 <講演> 演題：インドにおける投資機会 講師：インベスト・インドアジア社長 ディーバック・バグラ 氏
06/27	りそなアジア・オセアニア財団 セミナー	<テーマ> フィリピン最新情勢と今後の展望 ～グローバルビジネスの原点を求めて～ <講演> 講演：フィリピン最新情勢と今後の展望 ～グローバルビジネスの原点を求めて 講師：外務省 政府代表、特命全權大使 （関西担当） 石川 和秀 氏 講演：グローバルビジネス・オーガナイザーとし ての挑戦 講師：シークス 会長 村井 史郎 氏
06/29	ベトナム中小企業支援機関役員 招聘プログラム	
07/02	アジアビジネス専門委員会	議題：各国訪問状況報告と今後の活動方向につ いて
07/11	「日中第三国市場協力フォーラム」 説明会	演題：日中第三国市場協力フォーラムの主旨と概 要 講演：経済産業省 貿易経済協力局長 石川 正樹 氏
07/17~20	関経連訪中団2018 【中国 深圳・珠海】	主な訪問先：深圳市政府、珠海市商務局、横琴新 区展示庁、ビー・ワイ・ディー、 iCarbonX、Makeblock、GREE 他 主な行事：第4回日中企業家交流会
07/24	ロシア外食産業セミナー ～新たなトレンドと日本企業の動 き～	演題：ロシア経済・消費市場の概要と 最近の外食トレンド 講師：ジェトロ 海外調査部 主幹（ロシアCIS担当） 梅津 哲也 氏
07/27	アヌアール マレーシア投資開発庁 大阪事務所長 表敬訪問	
07/27	フィリピン貿易産業大臣との 昼食懇談会	

2018/07/27	フィリピンビジネスセミナー	演題：最新フィリピン製造業再生プログラムについて 講演：フィリピン貿易産業省 大臣 ラモン・M・ロベス閣下 演題：フィリピン進出事例 講演：オービー工業 会長 大村 達也 氏 他
08/01	黄 中華民国対外貿易発展協会 理事長 表敬訪問	
08/07	VJCC経営塾との懇談会	
08/07	フィンランド大使館商務部一行 表敬訪問	
08/08	アントラ 駐日バングラデシュ共和国 大使 表敬訪問	
08/09	シャム 在大阪・神戸インド総領事 表敬訪問	
08/10	デルゲルツォグト 在大阪モンゴル 総領事との懇談	
08/20~24	インド溶接技術普及促進事業 【チェンナイ】	
08/21~26	関経連ミャンマービジネスプラン コンテスト視察団 【ミャンマー ヤンゴン】	主な訪問先：RKヤンゴンスチール社、ティラワ経 済特別区MJD社、ジェイサット・ コンサルティング社、ミャンマー計 画財務省投資企業管理局、ジェ ロ・ヤンゴン事務所、ミャンマー日 本通運、マンダレー商工会議所 主な行事：ミャンマー・ビジネスプランコンテ スト視察、ビジネスプランコンテスト参 加者との懇親会、昨年度ビジネスプラン コンテスト優勝プロジェクト視察、 MJCマンドラレーOB会との懇親会
08/27	国際委員会 スタッフ会議	議題：①関経連訪中団2018派遣報告 (第4回日中企業家交流会含む) ②関経連-MJCミャンマービジネス プランコンテストについて ③ベトナム事業について (第3回ベトナム政府との対話会) ④関経連欧州調査団について ⑤関経連アセアン経営研修について ⑥関経連アセアン使節団について ⑦アジア協プラットフォームについて
08/27	インダストリアルツアー「台湾政府 職員によるパナソニックWonder LAB Osaka および松下幸之助記 念館見学会」	
08/29	上海市商務委員会一行との懇談	
09/05	遼寧省商務庁副庁長一行との 昼食懇談会	
09/07	アジアビジネス専門委員会	演題：アジアを考える上で 講師：熊本県立大学 理事長 白石 隆 氏
09/18	インダストリアルツアー「中華民国 工商協進会によるダイキン工業テ クノロジー・イノベーション・セン ター見学会」	
09/19	中華民国工商協進会との 昼食懇談会	
09/28	国際委員会	<委員会> 議題：①2018年度上期事業報告 ②2018年度下期事業予定 <講演会> 演題：主要国の経済に何が起きているのか 講師：アジア太平洋研究所 研究統括、 大阪大学 名誉教授 猪木 武徳 氏
10/04~05	SDGsにむけた 関西・ASEAN・ 環インド洋連合(IORA)イノベ ーション拠点連携サミット(GIIS AJ2018)	
10/10	南部アフリカ開発共同体 (SADC)大使団 表敬訪問	
10/16	「2019年G20大阪サミット」開催 に伴う企業活動への影響に関する 説明会	演題：「2019年G20大阪サミット」開催の意義な らびに企業活動への影響について 講演：外務省 G20サミット事務局 赤堀 毅 氏 大阪府警 G20サミット対策課長 平祐輔 氏 2019年G20大阪サミット関西推進協議会 事務局長 吉田 真治 氏
10/17	「マレーシアにおけるビジネス機 会」セミナー	<基調講演> 講師：マレーシア国際通商産業省 (MITI)大臣 ダレル・レイキン 閣下 <パネルディスカッション> パネリスト：マレーシア国際通商産業省 (MITI) 大臣 ダレル・レイキン 閣下 マレーシア投資開発庁 (MIDA) CEO ダト・アズマン 氏 マレーシア貿易開発公社 (MATRADE) CEO Dr. シャリーン 氏
10/21~26	インド溶接技術普及促進事業 【アムダバード】	
10/25	SDGsビジネスチャレンジセミ ナー	<基調講演> 演題：SDGsへの企業の貢献とビジネスチャン ス 講師：国際連合工業開発機関(UNIDO)本部 事務次長 国吉 浩 氏 <途上国でのビジネス展開の事例発表> 演題：住友化学のアフリカビジネス展開 講師：住友化学 執行役員生活環境事業部、 アニマルニュートリション事業部担当 広岡 敦子 氏 演題：サステナブル企業を目指して -ダイキン工業のSDGsの取り組み- 講師：ダイキン工業 CSR・ 地球環境センター室長役員待遇 藤本 悟 氏 <講演> 演題：UNIDOとのパートナーシップで SDGsに貢献しませんか？ 実際の事例もお話しします 講師：UNIDO 東京事務所長 安永 裕幸 氏
10/26	国際講演会・第7回国際ビジネス 研究会	演題：トランプ時代の経済・通商政策 講師：みずほ総合研究所 欧米調査部長 安井 明彦 氏

2018/10/31	ベルギー投資セミナー	<オープニングスピーチ> ベルギー連邦政府 副首相兼外務大臣 ディディエ・レインデルス閣下 <プレゼンテーション> 演題：ベルギーにおけるビジネス 税制の観点から 講師：ベルギー財務省 国際税務専門官 マルク・デミル 氏 演題：ベルギー・ヨーロッパの決定機関の中心地 講師：ベルギー・ブリュッセル首都圏政府 貿易投資局 駐日代表部 代表 ウィリアム・デルセム 氏 演題：欧州物流拠点としてのベルギー 講師：ベルギー・フランダース政府貿易投資局 日本事務所代表 ディルク・デルイベル 氏 演題：活発的な研究開発からビジネス展開へ -ベルギーの可能性の紹介 講師：ベルギー・ワロン地域政府貿易・ 外国投資振興庁 日本代表 クレール・ギスレン 氏
11/02	香港・深圳企業との連携に関する 意見交換会	
11/06	共創フェスティバル 大阪大学シンポジウム	<基調講演> 日本サッカー協会 キャプテン 川淵 三郎 氏
11/09	第6回ベトナム人留学生・企業交 流会	
11/13	時局・時事講演会	演題：米国最新事情 ~中間選挙後の政治・経済の見方~ 講師：ジェトロ 米州課長 秋山 士郎 氏 演題：関西経済の現状と展望 講師：日本銀行 理事・大阪支店長 山田 泰弘 氏
11/11~16	欧州経済調査団 【ベルギー ブリュッセル、ドイツ デュッセルドルフ、イギリス ロンド ン】	主な訪問先：在ベルギー日本大使館、欧州連合 日本政府代表部、European Policy Centre、欧州連合法院、ベル ギー政府外務省、在デュッセルドル フ日本商工会議所、在デュッセルド ルフ日本総領事館、在英国日本国 大使館、英国政府 国際通商省、英国 政府 E U離脱省、在英国日本商工 会議所、英国政府 グラハム・スチュ アート下院議員 対英投資担当政務次 官、Royal Automobile Club
11/16	りそなアジア・オセアニア財団30 周年記念シンポジウム 「関西SDGsサミット“SDGs” からアジアのビジネス戦略を考 える」	<基調講演> 演題：E、H、ハンターの挑戦から環境の日立造 船へ 講師：日立造船 会長兼社長 谷所 敬 氏 演題：SDGs経営の最新動向と今後の課題に ついて 講師：国連グローバル・ コンパクトボードメンバー、 グローバル・コンパクト・ネットワー ク・ジャパン代表理事、富士ゼロックスイグゼ クティブ・アドバイザー 有馬 利男 氏 <パネルディスカッション> テーマ：関西SDGsサミット パネリスト：日立造船 会長兼社長 谷所 敬 氏 グローバル・コンパクト・ ネットワーク・ジャパン代表理事 有馬 利男 氏 国際協力機構(JICA) 関西センター所長 西野 恭子 氏 総合地球環境学研究所 教授 阿部 健一 氏 コーディネーター：新産業文化創出研究所 所長 廣啓 啓一 氏
11/26~30	関経連アセアン経営研修	主な訪問先：松下幸之助歴史館、パナソニック 株式会社コネクテッドソリュー ションズ社 アグリ事業部SBU、 ATOUN、ホソカワミクロン、日立 造船、クボタ 主な行事：ウェルカム・パーティ、関経連会員企 業とのビジネス交流会、企業経営者に よる講演、及び研修員との意見交換、 修了式&フェアウェル・パーティ
12/04	「アジア・ビジネス創出プラット フォーム(ABCプラットフォーム) 」キックオフイベント	<主催者・来賓挨拶> 主催者挨拶：関西経済連合会 会長 松本 正義 来賓挨拶：経済産業省近畿経済産業局 局長 森清 氏 来賓挨拶：ジェトロ 大阪本部長 曾根一朗 氏 <基調講演> 講師：熊本県立大学 理事長 白石 隆 氏 <ABCプラットフォームについて> ①プラットフォームの目的・取組方針 関西経済連合会 アジアビジネス専門委員長 井上 弘毅 氏 ②「テーマ別部会」の具体的活動方針 <質疑応答> <閉会挨拶> 関西経済連合会 副会長・国際委員会委員長 松下 正幸
12/04	最新!中国現代事情 「変貌し続ける中国」	講師：麗澤大学 客員教授 三浦 正道 氏
12/05	SDGsセミナー「SDGsをあな たのビジネスへ様々な展望」	<講演> 講師：ユニバーパ・ジャパン・ カスタマーマーケティング 社長兼CEO 高橋 康巳 氏 講師：シーメンス 社長兼CEO 藤田 研一 氏 講師：積水ハウス CSR部長 小谷 美樹 氏 <パネルディスカッション> ファシリテーター：近畿経済産業局 通商部長 村上 樹人 氏 パネリスト：ユニバーパ・ジャパン・ カスタマーマーケティング 社長兼CEO シーメンス 社長兼CEO 藤田 研一 氏 積水ハウス CSR部長 小谷 美樹 氏
12/06	国際委員会 スタッフ会議	議題：①国際委員会2019年度運営方針について ②アセアン使節団派遣案 ③ABCプラットフォームの活動進捗報告 ④第3回ベトナム政府との対話会 報告 ⑤欧州経済調査団 報告 ⑥第38回関経連アセアン経営研修 報告

2018/12/06	海外投資セミナー～わが国製造業企業の海外事業展開～	演題：2018年度海外事業展開調査結果報告 講師：国際協力銀行 調査部第1ユニット長 春日 剛氏 演題：大転換期を迎えたアジアの産業立地～米中対立とデジタルイノベーションがもたらす変化 講師：亜細亜大学 都市創造学部教授 後藤 康浩氏
12/10～16	インド溶接技術普及促進事業【ジャムシェードフル】	
12/18	国際講演会・第8回国際ビジネス研究会	演題：トランプ時代の経済・通商政策 講師：東洋大学 国際学部グローバル・イノベーション学科 グローバル・イノベーション学術センター教授 横江 公美氏
12/19～22	インドネシア溶接ロボット管理者研修(上級)【ジャカルタ】	
12/27	国際委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①国際委員会2019年度運営方針について ②アセアン使節団派遣案 ③ABCプラットフォームの活動進捗 報告 ④第3回ベトナム政府との対話会 報告 ⑤欧州経済調査団 報告 ⑥第38回関経連アセアン経営研修 報告
2019/01/21	りそなアジア・オセアニア財団 セミナー	<テーマ> 新冷戦時代の幕開けとICTビジネス最先端 <講演> 演題：今年の国際政治・経済情勢を展望する 講師：日本国際問題研究所 副会長 野上 義二氏 ファシリテーター：関西学院大学 フェロー (財団理事) 鷲尾 友春氏 演題：技術革新による『デジタル社会』において、幸せを感じるサービスとは～コミュニケーションがますます重要となる時代～ 講師：株式会社NTTデータ 技術革新統括本部企画部 デジタル戦略担当 部長 吉田 淳一氏
01/22	チョー 香港貿易発展局 日本首席代表との懇談	
01/25	オルバン 駐日フィンランド大使 表敬訪問	
01/25	APEC/ABAC2018大阪 報告会	講師：A B A C 日本委員、三井物産 顧問 高橋 規氏 A B A C 日本委員、みずほ銀行 取締役会長 林 信秀氏 A B A C 日本委員、三菱重工業 顧問 長谷川 浩司氏 外務省 経済局参事官 飯島 俊郎氏 経済産業省通商政策局 アジア太平洋地域協力推進室長 吉田 泰彦氏
01/31	タイ：持続的投資のための前進するアセアン-日本パートナーシップ	演題：タイ：前進するアセアン -日本投資パートナーシップ 講演：タイ王国 副首相 ソムキット・チャトゥシバタク氏 演題：投資パートナーシップのための加速するビジネスエコシステム 講演：タイ王国 首相府大臣 コーブサック・ブートラクーン氏 演題：タイを新たな未来へ導くデジタル社会 講演：タイ王国 デジタル経済社会省 大臣 ピチュート・デュロンカウエロト氏 他
02/01	コート 駐日オーストラリア大使 表敬訪問	
02/04	G20大阪サミットフォーラム -G20サミットが拓く大阪の未来-	<基調講演> 演題：私たちのくらしと外交 講師：立命館大学 客員教授、元外務事務次官 藪中 三十二氏 <講演> 演題：G20におけるこれまでの議論と大阪に向けた展望 講師：外務省 特命全権大使 (G20担当) 富田 浩司氏 <パネルディスカッション> テーマ：G20大阪サミット開催への期待と効果、国際都市大阪のさらなる成長・発展にむけて パネリスト：コングレ 代表取締役社長 武内 紀子氏 WAKAZO 執行代表、大阪大学大学院生命機能研究科 塩田 悠人氏
02/18	バルブオリス 駐日リトアニア共和国大使 表敬訪問	
02/19	中堅・中小企業向けSDGsセミナーin大阪～SDGs時代のビジネス環境の変化～	<基調講演> 演題：SDGsビジネスの可能性とルー形成、調達・サプライチェーン 講師：デロイトーマツ 執行役員 羽生田 慶介氏 <講演> 演題：アシックスのサプライチェーン CSR 講師：アシックス CSR統括部 CSR・サステナビリティ部・サステナビリティ部サプライチェーン CSRチーム 浦田 幸生氏 演題：持続可能なものづくり支援、取引環境変化 SDGsの活用など 講師：三共精機株式会社 代表取締役社長 石川 武氏 <パネルディスカッション> テーマ：SDGs主流化時代の中小企業戦略 モデレーター：早稲田大学政治経済学院 教授 戸康 康之氏 パネラー：デロイトーマツコンサルティング 執行役員 羽生田 慶介氏 真和総合法律事務所 弁護士 高橋 大祐氏 ジェトロ・アジア経済研究所 新領域研究センター 法・制度グループ長 山田 美和氏 アシックス CSR統括部 CSR・サステナビリティ部・サステナビリティ部サプライチェーン CSRチーム 浦田 幸生氏 三共精機 代表取締役社長 石川 武氏

2019/02/20	ヨン 香港経済貿易代表部 首席代表 表敬訪問	
02/21	梁 韓国 忠清南道知事との朝食会	
02/25	国際講演会・第9回国際ビジネス研究会	演題：自由で開かれたインド太平洋戦略 講師：政策研究大学院大学 学長 田中 明彦氏
02/25	ハガティ駐日米国外大使との 昼食懇談会	
02/28	タンザニア・関西ビジネス セミナー	<開会挨拶> ・在大阪タンザニア連合共和国名誉領事館 名誉領事 湯池 一季氏 ・在東京タンザニア連合共和国大使館 特命全権大使 マチアス チカウェ 閣下 <講演> ・タンザニア投資センター Tanzania Investment Center ・タンザニア国立公園 Tanzania National Parks ・ノコロンゴロ保全地域 Ngorongoro Conservation Area Authority ・ザンザバル商工会議所 Zanzibar Chamber of Commerce
03/06	りそなアジア・オセアニア財団 セミナー	<テーマ> 時代を先取るグローバル企業～中国経済の実情と展望～ <講演> 演題：シスメックスの中国・アジア展開 講師：シスメックス 取締役・専務執行役員・IVDビジネスユニットCOO 立花 健治氏 演題：岐路に立つ中国の資本市場改革 講師：野村資本市場研究所 北京事務所 首席代表 関根 栄一氏
03/07	ヴァルマ 駐日インド大使 表敬訪問	
03/07	時局・時事講演会	演題：ブロックチェーン技術の貿易業務へ適用に向けた取り組み 講師：NTTデータ 第一公共事業本部 第一営業担当部長 秋山 士郎氏 演題：日欧・EPAとプレグジットについて 講師：ジェトロ 海外調査部 欧州ロシアCIS課長 田中 晋氏
03/10～16	アセアン使節団【フィリピン マニラ、シンガポール】	主な訪問先：フィリピン財務省ドミンゴス大臣、労働雇用省エグアル筆頭次官、貿易産業省アルタダ次官、フィリピン商工会議所リムホコ会議、在フィリピン日本大使館 羽田大使、フィリピン日本人商工会議所多胡会議、技術教育技能開発局、シンガポール貿易産業省 Chan Chun Sing大臣、経済開発局 Beh Swan Gin長官、科学技術研究局 Raj Thampuran所長、シンガポール製造業者連盟 Douglas Foo会長、在シンガポール日本大使館 山崎大使、シンガポール日本商工会議所 都司副会議所 主な行事：アセアン経営研修40周年記念レセプション
03/22	李 台北駐大阪経済文化弁事処長 表敬訪問	
03/24	関西SDGsプラットフォーム2018年度総会&シンポジウム「誰ひとり取り残さない防災に向けて～SDGsの視点から考える」	<議題> 議題1 設立後の活動振り返り【報告事項】 ①会員登録の状況 ②プラットフォームの活動報告 ③分科会活動 議題2 2019年度の取り組み方針について【審議事項】 <基調講演> 演題：自然災害から身を守るには 講師：気象予報士・防災士 正木 明氏
03/26	日中健康・シルバー産業交流会	<挨拶> ・山東省人民政府省長 龔正 氏 ・中華人民共和国駐大阪総領事館 大使級総領事 李天然 氏 ・大阪商工会議所 尾崎 祐 氏 <調印式> ・大阪商工会議所 中国ビジネス委員長 深野 弘行 氏 ・関西経済連合会 国際委員会交流担当委員長 田嶋 英雄 氏 ・日中経済貿易センター 理事長 浅田 隆司 氏 ・日本貿易振興機構 大阪本部長 曾根 一郎 氏 <講演> 演題：山東省健康・シルバー産業発展現状及び海外提携の需要 講師：山東省衛生健康委員会 演題：日本シルバー産業の発展と現状の紹介 講師：日本貿易振興機構 演題：日中のシルバー産業交流について 講師：大阪商工会議所
03/28	第7回ベトナム人留学生・企業交流会	

※アジアビジネス専門委員会については、別途実務者会議を毎週開催

## 労働政策委員会

開催日	会合名	内容
2018/4/10	新入社員研修	テーマ：新入社員が「自信」を持てる ビジネスマナー 講師：日本電信電話ユーザ協会 契約講師 橋本 美詠子氏 スタアオペレーションサービス 堀越 昭夫氏 ※東部大阪経営者協会と共催
04/13	第4期「しごと力向上セミナー」成果報告会	<セミナー実施内容報告> 全8回(2017/12/8、12/15、2018/1/12、1/19、2/1、2/15、3/1、3/15) <セミナー体験ワーク> テーマ：気づき力 「ブランドショップレイアウト」 講師：イーイノベーション 岡阪 寿人氏 <修了証書授与式> 日本ネットワークサポート 社長、関西経済連合会 労働政策委員長 井狩 雅文氏 ※しごと力開発プロジェクトと共催
04/24	関西女性活躍推進フォーラム企画委員会 第1回分析ワーキングチーム	議題：関西独自のKPIの設定についての意見交換 ※関西広域連合と共催

2018/04/24	関西各地経営者協会・経済産業協会 専務理事・事務局長会議【大阪経営者協議会】	議題: ①各地経協からの活動状況報告 ②新年度事業計画 ※関西ブロック12経協・経産協と共催
05/11	第6回人事労務部門ネットワーク	議題: ①人事労務部門ネットワーク2018年度活動(案)について ②雇用労働環境の変化を見据えた政策提言について ③女性の活躍推進に関するアンケート調査について
05/25	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2018」事前研修①	演題: 女性の活躍を企業の力にするために 講師: 21世紀職業財団 関西事務所長 佐野 由美氏 演題: 中堅リーダーのためのキャリアアプラン研修 講師: 21世紀職業財団 客員講師 平山 智一氏
06/12	第7回人事労務部門ネットワーク	演題: 女性のキャリアパスの構築について 講師: オムロン グローバル人材総務本部企画室 ダイバーシティ推進課長 上村 千絵氏
06/12	労働政策委員会 講演会	演題: 女性の活躍推進に係る国の取組と関西への期待 講師: 内閣府 大臣官房審議官(男女共同参画局担当) 岡本 義朗氏
06/19	関西女性活躍推進フォーラム 第2回全体会	議題: ①平成30年度関西女性活躍推進フォーラムの取組について ②関西の女性活躍の課題分析ワーキングチームについて ③関西女性活躍推進フォーラム共催事業について ④内閣府 国・地方連携会議ネットワークを活用した男女共同参画推進事業について ⑤その他情報共有 ※関西広域連合と共催
06/22	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2018」事前研修②	演題: 日本における女性活躍の比較 講師: 同志社大学 グローバル・コミュニケーション学部 准教授 中村 艶子氏
07/01	メンバーシップ部会「高浜発電所視察会」	視察先: 関西電力高浜発電所
07/06	関西女性活躍推進フォーラム企画委員会 第2回分析ワーキングチーム	議題: 女性活躍指数(仮称)の試算について ※関西広域連合と共催
07/06	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2018」事前研修③	<ディスカッション> テーマ: 米国現地研修で何を学ぶか <懇談> スピーカー: アシックス CSR統括部執行役員統括部長、 関西経済連合会 労働政策委員会 副委員長 太田 めぐみ氏
07/14~22	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2018」米国現地研修	訪問先: 米国 ニューヨーク、シアトル
07/19	労働政策委員会 正副委員長会議	議題: ①雇用労働環境を見据えた政策提言について ②2018年度大阪府最低賃金審議会に臨むスタンスについて ③女性活躍推進の取組みについて ④働き方改革推進関連法について 他
07/23	関西各地経営者協会・経済産業協会 専務理事・事務局長会議【大阪経営者協議会】	議題: ①各地経協からの活動状況報告 ②関西ブロック経協長会議の日程調整 ※関西ブロック12経協・経産協と共催
07/31	労働情報講演会	演題: 長澤運輸事件およびハマキョウレックス事件最高裁判決の解説と実務対応 講師: 弁護士法人淀屋橋・山上合同 弁護士 渡邊 徹氏
08/03	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2018」事後研修①	<個人発表> テーマ: 「自社への提案と自らの目標・アクションプラン」素案発表 <講話> 演題: プレゼンテーションの心得 講師: 同志社大学 グローバル・コミュニケーション学部 准教授 中村 艶子氏 <グループワーク>
08/09	大阪府最低賃金審議会専門部会使用者委員情報交換会	議題: ①2018年度最低賃金の審議について ②大阪府地域最低賃金の審議結果(報告) ③特定最低賃金の審議に向けて(意見交換)
08/22	メンバーシップ部会「原子力・エネルギー政策に関する懇談会」	地球環境・エネルギー委員会 福井県原子力発電所所在地市町村協議会との意見交換
08/28	労働情報講演会・メンバーシップ部会 合同講演会	演題: 就業規則の整備とポイント(「働き方改革」同一労働同一賃金)「2018年問題」を踏まえて 講師: 竹林・畑・中川・福島法律事務所 弁護士 竹林 竜太郎氏
09/05	第8回人事労務部門ネットワーク	テーマ: 配偶者転勤に伴う離職問題への対応 ～キャリアアップ支援の取組～ 講師: 池田泉州銀行 人事部長兼ダイバーシティ推進室長 井元 勇二氏
09/07	ドーンdeキラリフェスティバル2018<女性のしごと方向上セミナー チャレンジ会>	グループワーク講師: イーイノベーション 岡阪 寿人氏 ※OSAKA女性活躍推進会議と共催
09/08	ドーンdeキラリフェスティバル2018<生徒・学生向けセミナー「輝け!ワタシたちのキャリアプラン」>	コーディネーター: Girls in Tech, 住友電気工業 労政・ダイバーシティ部長 國井 美和氏 パネリスト: 島津製作所 基礎技術研究所研究推進室 研究戦略グループ 市岡 聖菜氏 第一稀元素化学工業 総務部人材開発担当 西塚 佐幸子氏 ルカコ代表取締役 仙田 忍氏 大阪府立大学 人間社会システム科学研究科 博士前期課程2年 村崎 尊佳氏 ※大阪府、Girls in Tech、大阪府立大学、南大阪 地域大学コンソーシアム、OSAKA女性活躍推 進会議と共催
09/12	労働政策委員会 講演会	演題: 生涯現役社会の条件 講師: 日本私立学校振興・共済事業団 理事長、 前慶應義塾長 清家 篤氏
09/19	女性をより戦力化するためのセミナー～課長・マネージャーの方へ～	<講義>グループディスカッション 講師: 21世紀職業財団 客員講師 木本 幹則氏

2018/09/25	第5期「しごと方向上セミナー」成果報告会	<セミナー実施内容報告> 全8回(5/22、6/5、6/19、7/3、7/17、7/31、9/11、9/18) <セミナー体験ワーク> セミナー体験ワークショップ テーマ: 社会的コミュニケーション力「ジョブローテーション」 講師: イーイノベーション 岡阪 寿人氏 <修了証書授与式> 新日鐵住金常務執行役員大阪支社長・関経連労働政策副委員長 松野 正人氏 ※連合大阪、大阪人材確保推進会議、しごと力開発プロジェクトと共催
09/26	中小企業のための本気スイッチフォーラム	<パネルディスカッション> テーマ: Real Voiceから学ぶ中小企業の女性活躍推進の「なぜ(WHY)?」と「どう(HOW)?」 コーディネーター: 大阪経済法科大学 客員教授、 クレオ大阪中央研究室長 服部 良子氏 パネリスト: 石堂 晴子「for my lifeプロジェクト」 リーダー 地寄 淳子氏 平成コンピュータ 取締役総務部長 服部 文子氏 大阪商工会議所 人材開発部課長、 大阪市女性活躍推進策検討 プロジェクトチーム 本 奈美氏 <お役立ちブース> 女性がはたらきやすい職場環境整備・雇用支援のためのサポートデスク ※大阪市、関西女性活躍推進フォーラム、大阪女性 きらめき応援会議等と共催
09/27	第9回人事労務部門ネットワーク	テーマ: 女性の職域拡大に関する取り組み ～積水ハウスのダイバーシティ推進～ 講師: 積水ハウス 執行役員ダイバーシティ推進部長 伊藤 みどり氏
09/27	女性役員育成研修～リーダーとしての知識と見識を高める～	全6回 (9/27、10/24、11/8、12/19、1/21、2/14) ※内閣府、関西女性活躍推進フォーラム(関西広域連合)と共催
09/28	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2018」事後研修②	<領事館によるヒアリング> <グループワーク> <レセプション>
10/05	関西女性活躍推進フォーラム 企画委員会 第3回分析ワーキングチーム	議題: 女性活躍指数(仮称) 試算について ※関西広域連合と共催
10/12	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2018」事後研修③	<研修課題の集中討議>
10/22	関西各地経営者協会・経済産業協会 専務理事・事務局長会議【大阪経営者協議会】	議題: 各地経協からの活動状況報告 ※関西ブロック12経協・経産協と共催
10/22	関西ブロック経協長会議【大阪経営者協議会】	議題: 経団連「2019年版経営労働政策特別委員会報告」第1次案に対する意見(案)について ※関西ブロック12経協・経産協と共催
10/23	第10回人事労務部門ネットワーク	議題: ①「女性の活躍推進に関するアンケート調査」中間報告 ②「新たな外国人材の受入れ」に関する政府動向報告
10/23	第7回明日のビジネスを担う女性たちの交流会in大阪	<パネルディスカッション> テーマ: 明日のビジネスを担う女性たちへ コーディネーター: NTTコミュニケーションズ 監査役 小林 洋子氏 パネリスト: りそなホールディングス 執行役員、 りそな銀行 常務執行役員 新屋 和代氏 ロイヤルホテル 執行役員 中川 智子氏 三洋化成工業 研究業務本部研究技術部長 山崎 有香氏 <交流会> ※21世紀職業財団、大阪商工会議所、関西女性活 躍推進フォーラムと共催
10/23	大阪・シカゴ姉妹都市提携45周年記念・女性フォーラム～ビジネス交流会	テーマ①: ジェンダー・ダイバーシティ 「ダイバーシティってなに? 案外知ら れていないアメリカの現状と美態」 テーマ②: 女性のためのメンタリング 「メンターってなに? 米国の事情・女 性のキャリアアップ・ツール」 <ラウンド・テーブル・ディスカッション> <ネットワーキング・レセプション> ※シカゴ姉妹都市インターナショナル大阪委員 会、大阪市、大阪女性きらめき応援会議等と共 催
10/30	連合大阪との事務局定例懇談会	議題: 11月5日大阪労使会議について
11/05	大阪労使会議	議題: ①女性活躍推進に関するアンケート調査について ②関西女性活躍推進フォーラムの取組みについて 他 ※連合大阪と共催
11/05	労働政策委員会 担当副会長 正副委員長会議	議題: ①2018年度上期報告会と今後の取組みについて ②関経連における女性活躍推進の取組みについて ③高年齢者雇用について ④新たな外国人材の受入れについて ほか
11/08	労働政策委員会 講演会	演題: 働き方改革関連法施行に向けた検討状況 講師: 日本経済団体連合会 労働法制本部統括主幹 鈴木 重也氏
11/14	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2018」研修報告会	<研修プログラム概要・趣旨説明> コーディネーター: 同志社大学 グローバル・コミュニケーション学部 准教授 中村 艶子氏 <挨拶・修了証書授与> 駐大阪・神戸米国総領事 かれん・ケリー氏 <グループ発表> テーマ: 現地研修での学び <個人発表> テーマ: 「自社への提案と自らの目標・アクションプラン」 <全体講評> 高島屋 常務取締役、関西経済連合会 労働政策委員 会副委員長 葉野 光章氏 <交流会>

2018/11/15	労働情報講演会in堺	演題：仕事・役割・貢献度を機軸とした賃金制度～「働き方改革」の中での制度再構築～ 講師：HRM総研・八木社会保険労務士事務所代表 八木 裕之 氏
11/22	メンバーシップ部会	<事務局報告> テーマ：ICT・IoT・AI等活用事例集について <講演> 演題：人の意識や行動を変える「仕掛学」 講師：大阪大学 経済学研究科 教授 松村 真宏 氏
11/28	労働紛争関係に係るセミナー	演題：働き方改革関連法の概要 講師：大阪労働局 労働基準部監督課監察監督官 的場 由美 氏 演題：紛争解決に役立つ勤務形態の差異に基づく処遇格差に係る法令・裁判例等の動向 講師：中央労働委員会事務局 西日本地方事務所長 大崎 勝 氏 ※中央労働委員会事務局西日本地方事務所、堺経営者協会、東部大阪経営者協会と共催
12/06	関西女性活躍推進フォーラム 第4回企画委員会	議題：①課題分析ワーキングの検討状況について ②関西女性活躍推進シンポジウムについて ③「関西女性活躍推進フォーラム」の今後の進め方について ほか ※関西広域連合と共催
12/11	女性活躍担当者との意見交換会	議題：①「女性活躍推進に関するアンケート調査」中間報告 ②女性活躍推進のためのさらなる効果的な具体策について
12/21	第1回 女性活躍推進検討チーム	議題：①女性の活躍推進に向けた関経連の取り組みについて ②女性活躍推進のためのさらなる効果的な具体策について
2019/01/24 ・25・31	2019関西労使政策フォーラム	テーマ：労使で日本経済の未来を切り開く～日本経済の成長戦略と働き方改革の実践～ <オブション講演> 演題：2019年の春季労使交渉・労使協議に対する経営側の基本的考え方 講師：日本経済団体連合会 労働政策本部 副本部長 速藤 和夫 氏 ※関西生産性本部と共催
01/24	労働政策委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①2/21大阪労使会議について ②雇用・社会保障の一体改革に関する提言について ③第57回関西財界セミナー第3分科会「エイジフリー社会と企業のあり方を考える」について ④女性の活躍推進に向けた取り組みについて ⑤2019年度事業計画(案)について
01/28	関西各地経営者協会・経済産業協会 専務理事・事務局長会議【大阪経営者協議会】	議題：①各地経協からの活動状況報告 ②情報交換 ※関西ブロック12経協・経産協と共催
01/28、02/22、03/01	新任女性副委員長各位との意見交換会	議題：①女性の活躍推進に向けた関経連の取り組みについて ②関経連活動全般に関する意見交換
02/13	関西女性活躍推進シンポジウム「すべての女性が活躍できる関西へ ～私たちができること～」	<基調講演> 演題：関西における企業の女性活躍推進の取組状況とキャリアアップ支援について 講師：関西学院大学経済学部 教授 西村 智 氏 演題：働き方改革～仕事・家庭の両立支援とイクボスの心得～ 講師：ファザーリング・ジャパン 代表理事 安藤 哲也 氏 <若者世代からの政策提案発表> テーマ：生き方・働き方「わたし流」～誇りと自信を持って働く未来を描く～ 発表者：四国大学 短期大学部 学生チーム「阿波Girls」 (関西広域連合主催「大学生等との意見交換会」最優秀賞受賞チーム) <パネルディスカッション> テーマ：女性の活躍とは？女性が働きやすい社会・環境とは？ パネリスト：神戸学院大学 現代社会学部 教授、ひょうご女性の活躍推進会議 委員 清原 桂子 氏 ファザーリング・ジャパン 代表理事 安藤 哲也 氏 関西学院大学経済学部 教授 西村 智 氏 東洋紡 執行役員 東京支社長、関西経済連合会 労働政策委員会 副委員長 白井 正勝 氏 四国大学 短期大学部 学生チーム「阿波Girls」 ファシリテーター：兵庫県立大学政策科学研究所 教授、関西女性活躍推進フォーラム 座長代理 三崎 秀央 氏 ※内閣府・男女共同参画推進連携会議・ひょうご女性の活躍推進会議・関西女性活躍推進フォーラム・関西広域連合・連合近畿地方ブロック連絡会と共催
02/13	関西女性活躍推進フォーラム 第3回全体会	議題：①平成30年度関西女性活躍推進フォーラム 共催事業等取組状況について ②課題分析ワーキングの検討状況について ③関西女性活躍推進フォーラムの今後の進め方について ④その他情報共有 ※関西広域連合と共催
02/15	労働法実務研究会	<基調報告> 演題：有給休暇についての改正点 講師：経営法曹会議 会員弁護士 木村 一成 氏 演題：労働時間についての改正点 講師：経営法曹会議 会員弁護士 山浦 美卯 氏 演題：無期・有期についての改正点 講師：経営法曹会議 会員弁護士 中井 崇 氏 <パネル討議> パネリスト：経営法曹会議 会員弁護士 木村 一成 氏、山浦 美卯 氏、中井 崇 氏、種村 泰一 氏
02/15	連合大阪との事務局定例懇談会	議題：2月21日大阪労使会議について

2019/02/19	第6期「しごと力向上セミナー」 成果報告会	<セミナー実施内容報告> 全8回(10/10、10/24、11/7、11/21、12/5、12/19、1/16、1/30) <セミナー体験ワーク> テーマ：気づき力 「ブランドショップレイアウト」 講師：イーノベーション 岡阪 寿人 氏 <修了証書授与式> 京都府府民生活部 男女共同参画監 足立 阿季子 氏 ※関西女性活躍推進フォーラム、輝く女性応援京都会議と共催
02/21	大阪労使会議	<意見交換> 議題：①2019年春季生活闘争方針 ②特別要請「長時間労働の是正に向けた特別要請」、「同一労働同一賃金の法整備に関する特別要請」 <報告> ①2018年度共同事業について：「関西女性活躍推進シンポジウム」、「女性活躍推進に関するアンケート」 ②2019年度共同事業について：女性活躍推進に関する取り組み ※連合大阪と共催
02/25	第2回女性活躍推進検討チーム	議題：①「雇用政策と社会保障制度のあり方に関する提言(骨子案)」について ②「関経連 女性の活躍推進に向けた取り組み」と「女性の活躍推進に関するアンケート結果」について
02/25	大阪府社会保険労務士会との意見交換会	議題：①大阪府社会保険労務士会の主な取組について ②関西経済連合会の主な取組について
02/28	労働情報講演会	演題：集团的労使関係を取り巻く状況及び賃金調査等の分析について 講師：大阪府総合労働事務所 地域労政課 統括主査 藤井 光孝 氏 演題：働き方改革関連法の概要 講師：大阪労働局 労働基準部長 小島 敬二 氏
03/07	労働政策委員会 正副委員長会議	議題：①2019年度 労働政策委員会運営方針(案)について ②雇用政策と社会保障制度のあり方に関する提言(案)について
03/07	労働政策委員会 講演会	演題：日本型雇用システムの方向～高齢者雇用との関係を中心に～ 講師：労働政策研究・研修機構 労働政策研究所長 濱口 桂一郎 氏
03/20	メンバーシップ部会 正副部会長会議	議題：①2018年度活動報告 ②2019年度活動計画(案)
03/20	メンバーシップ部会	演題：2019年卒採用の結果と2020年卒採用の動向 講師：日経HR コンテンツ事業部長 渡辺 茂晃 氏 <意見交換> 提言「多様な人材の柔軟な働き方を実現する雇用のあり方」(案)について
03/26	賃金調査担当者会議	議題：①2018年度「標準勤続者賃金」共同調査の方針について ②2019年度トピックス調査について(案)
03/28	第11回人事労務部門ネットワーク	議題：①2019年度の活動について ②提言「多様な人材の柔軟な働き方を実現する雇用のあり方」(案)について

## ■グローバル人材育成・活用委員会

開催日	会合名	内容
2018/05/14	グローバル人材育成・活用委員会 講演会	演題：九州から世界へ～ものづくりで世界No.1を目指すための高度外国人材の戦略的活躍～ 講師：本多機工 社長 龍造寺 健介 氏
05/14	グローバル人材活用運営協議会 幹事会	議題：①龍造寺本多機工社長との意見交換 ②留学生の採用・定着にかかる課題の抽出と整理について ③2018年度定時総会について
06/11	グローバル人材活用運営協議会 2018年度定時総会	第1号議案 2017年度事業活動報告(案) 第2号議案 2018年度事業計画(案) 第3号議案 役員選任 第4号議案 構成員への参画
06/11	企業・大学・留学生の交流会	演題：関西におけるグローバル人材の活躍推進に向けて ～企業・大学・留学生のワークショップ～ 講師：ユニバード 社長 エンビ・カンデル 氏
08/02	元留学生社会人交流会 サロン・デ・ゼクスパット	テーマ：ビジネスコミュニケーションのためのケース学習 ファシリテーター：早稲田大学 日本語教育研究センター 准教授 金孝嗣 氏
08/27	グローバル人材活用セミナー	<基調講演> 演題：留学生に選択される企業 そして社会とは 講師：大阪大学 国際教育交流センター、人間科学研究所 教授 近藤 佐知彦 氏 <パネルディスカッション> 演題：アジア各国の日本語教育の現状と日本企業への就職に関して パネリスト：インドネシア ガジャマダ大学 日本語学部 講師 ウィワイレトノ ハンダヤニ 氏 ベトナム ハノイ国家大学外国語大学 日本語学部長 タオ ティ ガミー 氏 中国 復旦大学 外文学院 日本語言語文学部 主任 ソウボウ 氏 モデレーター：同志社大学 グローバル・コミュニケーション学部 准教授 鈴木 伸子 氏 ※日経HRと共催

2018/10/16・18	大阪の企業訪問～工場見学～	見学先：カワソーテックセル堺工場、丸エム製作所 ※大学コンソーシアム大阪と共催
10/23	外国人留学生就職面接会2018	※大阪労働局、近畿経済産業局等と共催
10/25	グローバル人材活用運営協議会幹事会	議題：①新たな外国人材の受入れについて ②企業における外国人材へのニーズについて ③大学における留学生就職支援について
10/28	Get ready for a successful job-hunting in Japan	議題：①グローバル人材活用について 企業から事例紹介 工場製作所、クボタ、アシックス ②パネルディスカッション ※大学コンソーシアムひょうご神戸、文部科学省 国費留学生協会と共催
10/29	グローバル人材育成・活用委員会 正副委員長会議	議題：①2018年度上期の活動状況と下期活動予定 について ②立命館アジア太平洋大学視察会について ③「新たな外国人材の受入れ」に関する 政府動向について
11/12	元留学生社会人交流会 サロン・デ・ゼクスパット	テーマ：ビジネスコミュニケーションのための ケース学習 ファシリテーター：早稲田大学 日本語教育研究センター 准教授 金孝卿氏
11/15	教育機関における留学生支援 関係教職員向けセミナー	<教育機関向けセミナー> 演題：教育機関に求められる外国人留学生の 就職支援の在り方 講師：留学生支援ネットワーク事務局長 久保田 学氏 <外国人留学生就職支援事例共有> 演題：留学生に特化した連続式のガイダンス 講師：関西大学 国際教育副センター長、 国際部 教授 池田 佳子氏 演題：留学生教育事業と就職支援事業の連携 講師：創価大学 キャリアセンター キャリア・就職支援課副課長 賀佐良 達雄氏 演題：正規科目化された就職対策・日本語講座 講師：大阪YMCA国際専門学校 教務主任 片岡 千賀子氏 <教育機関と企業の交流会> ※留学生支援ネットワーク、ジェトロ大阪本部と 共催
11/15	中堅・中小企業へのワークショップ &教育機関との交流会 ～外国人留学生採用に向けて～	<ワークショップ> 演題：外国人留学生採用の方法と採用ミスマッチ を防ぐポイント 講師：新輸出大国エキスパート 宮本 嘉典氏 <教育機関と企業の交流会> ※留学生支援ネットワーク、ジェトロ大阪本部と 共催
11/20	キャリア教育・就職支援ワーク ショップ	<講演> 演題：これからの社会における新たな働き方と 人材育成 講師：①富士ゼロックス 古川 利正氏 ②Institution for a Global Society (IGS) CEO 福原 正大氏 <パネルディスカッション> テーマ：大学と企業における人材育成の連携 パネリスト：国立教育政策研究所 立石 慎治氏 共済学園前橋国際大学 学長 大森 昭生氏 富士ゼロックス 古川 利正氏 Institution for a Global Society (IGS) CEO 福原 正大氏 <全体会、グループワーク> 講師：九州産業大学 間間 理氏 ※日本学生支援機構と共催
12/03～04	立命館アジア太平洋大学 視察会	視察先：立命館アジア太平洋大学【大分】
12/17	日本で働く外国人材のためのケ ース学習ワークショップ～職場で の問題解決能力・異文化理解力を鍛 える①～ <元留学生社会人交流会 サロン・デ・ゼクスパット>	演題：高度外国人材の特長を活かし、活躍を引き 出すための人材育成について 講師：アルプスアルパイン 人事部人材開発グループ グループマネージャー 内山 光美氏 アルプスビジネスクリエーション 人事シェアードサービス部 海外サポートグループ課長 戸崎 典子氏
2019/01/15	グローバル人材育成・活用委員会 講演会	演題：高度外国人材の育成・定着について 講師：新輸出大国エキスパート 久保田 学氏 演題：高度外国人材に活躍してもらうためのポ イント 講師：新輸出大国エキスパート 小林 隆博氏 <個別相談会> ※ジェトロ大阪本部と共催
01/15	グローバル人材活用運営協議会 幹事会	議題：①アルプスアルパイン社との意見交換 ②「外国人材の受入れ・共生のための 総合的対応策」について
01/21	日本で働く外国人材のためのケ ース学習ワークショップ～職場で の問題解決能力・異文化理解力を鍛 える②～ <元留学生社会人交流会 サロン・デ・ゼクスパット>	テーマ：職場の問題解決のためのアクション・プ ランを立てる ファシリテーター：早稲田大学 日本語教育研究センター 准教授 金孝卿氏 ※日経HRと共催
02/26～27	OSAKAジョブフェア	※大阪府、大阪商工会議所等と共催
03/06	高度外国人材採用後の“活躍”の ためにできること	<講演> 演題：高度外国人材の育成・定着について 講師：新輸出大国エキスパート 久保田 学氏 演題：高度外国人材に活躍してもらうためのポ イント 講師：新輸出大国エキスパート 小林 隆博氏 <個別相談会> ※ジェトロ大阪本部と共催
03/15	グローバル人材育成・活用委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①2018年度活動状況、2019年度委員 会運営方針（案）について ②雇用政策と社会保障制度のあり方 に関する提言について

## ■万博推進担当

開催日	会合名	内容
2018/05/29 ～08/25	#thinkexpo2025 「Success Osaka Future- Design」	議題：留学生による母国の社会課題解決につな がる事業構想 全4回（①5/29企業との交流会、②6/11キック オフ、③6/27ワークショップ、④8/25プレゼンテ ーション）
05/31～ 09/19	#thinkexpo2025 「未来社会デザイン会議2ND」	議題：SDGs達成に向けて2025年万博を契機と した事業構想 全6回（①5/31キックオフ、②6/18ワー クショップ、③7/3ワークショップ、④8/10ワー クショップ、⑤9/9プレゼンテーション、⑥9/19レ ビュー）
06/13	BIE総会【パリ】	
06/29、 07/11	在京大使への現地説明会	
10/09	万博誘致フォーラム【パリ】	
10/22	ジャポニスム2018「奈良・関西の タペ」【パリ】	
11/23	BIE総会【パリ】	
11/23	2025万博開催国決定ビューイ ング	
11/28	2025年国際博覧会開催地決定に 関する記者会見	

## ■震災復興支援担当

開催日	会合名	内容
2018/12/05 ～06	福島視察会	視察先：郡山市（ぶくしま医療機器開発支援セン ター）、南相馬（福島ロボットテスト フィールド）、福島市（福島県庁、イー ビーエム）
2019/03/18	震災復興支援セミナー	<セミナー> 演題：東北3県の食材利用に向けた取り組みや 震災復興に向けた取り組み 講師：会津よつば農業協同組合 米穀課長 赤城 康浩氏 鮮冷 営業部マーケティング室長 大井 太氏 若手県 大阪事務次長 高木 章浩氏 演題：福島県視察会報告および福島県の医療機器 産業振興に向けた取り組み 講師：ぶくしま医療機器産業推進機構 専務理事 滝澤 真己氏 イービーエム 社長 朴 栄光氏 <交流会>

## ■委員会など以外の活動

開催日	会合名	内容
2018/04/07	二階俊博自民党幹事長と 関西経済界との懇談会	
04/17	神戸商工会議所との懇談会	テーマ：①スポーツによる関西の活性化 ②関西のさらなる発展に向けたインフラ 整備（道路・空港等） ③神戸経済ビジョン ④都心再整備など都市盤整の動き
07/05	日本経済団体連合会首脳との 昼食懇談会	テーマ：①Society5.0 for SDGs ②経済外交の推進 ③国際的なイベントに向けて（万博・ ゴルフデンスポーツイヤーズ）
08/01	関西広域連合と関西経済連合会 との意見交換会	テーマ：①2025年万博の大阪・関西誘致に向け て ②スポーツ振興 ③地方分権・広域行政、機能強化すべき 分野（広域産業・広域観光）
08/03	一般講演会	演題：アクティビストファンドの動向と経営戦略 のあり方 講演：マッキンゼー・アンド・カンパニー パートナー 野崎 大輔氏 アソシエイト パートナー 柳沢 和正氏
08/23	財務省新財務事務次官と 関西経済5団体との意見交換会	議題：財政健全化、北陸新幹線の早期整備等につ いて
08/23	北海道経済連合会との懇談会	テーマ：①2018年度事業計画 ②万博誘致 ③観光他
08/28	石井啓一国土交通大臣及び 国土交通省幹部との懇談会	テーマ：①スーパー・メガリージョン形成と鉄道 ネットワーク整備 ②ICT革命・物流イノベーションと高速 道路整備、航空イノベーション ③広域観光 ④地域・企業の防災力向上他
09/25	黒田東彦日本銀行総裁との 懇談会	議題：最近の金融・経済情勢について
10/19	西日本経済協議会 第60回総会	テーマ：活力と魅力に溢れる強靱な地域の実現を目 指して～日本の持続的成長に向けて～ <プレゼンテーション> 演題：強靱で魅力溢れる三重づくり～伊勢志摩サ ミットのレガシーを活かして～ 講師：三重県知事 鈴木 英敬氏 演題：全日本大学駅伝について 講師：日本学生陸上競技連合 代表理事・会長 松本 正之氏
11/09	西日本経済協議会 第60回総会 決議要望活動	要望先：菅義偉内閣官房長官、麻生太郎副総理兼 財務大臣、平井卓也情報通信技術（IT） 政策担当、内閣府特命担当大臣（科学 技術政策）、山本順三国土強靱化担当、 内閣府特命担当大臣（防災）、磯崎仁彦 経済産業副大臣、塚田一郎国土交通副大 臣、舞立昇治内閣府大臣政務官、岸田文 雄自民党政務調査会長

2018/11/05	財務省幹部と関西経済団体との意見交換会	議題：2019年度予算編成、税制改正等について
11/16	出先機関長との意見交換会	テーマ：①関経連第3期中期計画について ②各機関の施策・トピックス
11/22	一般講演会	演題：GDP R（一般データ保護規則）のインパクトと今後の企業経営 講師：西村あさひ法律事務所パートナー 石川 智也 氏
11/28	京都経済界との懇談会	テーマ：新たな時代に向けた産業基盤づくり
12/18	神戸商工会議所との懇談会	テーマ：①万博誘致の結果と今後想定される動きについて ②関西のインフラ整備（道路・空港等）について ③都市基盤整備や六甲山再生に向けた動きについて ④スポーツ産業振興、観光振興について
2019/01/15	大阪府・大阪市・経済3団体首脳による意見交換会	テーマ：①ベンチャー・エコシステムの構築 ②新大阪駅および駅周辺の再整備 ③「スーパーシティ」構想への応募 ④IRの推進 ⑤次世代産業情報工学部の設置
01/24	関西広域連合と関西経済界との意見交換会	テーマ：関西全般の課題に関する意見交換（2025年大阪・関西万博誘致結果、スポーツ振興、広域観光・インバウンドの推進 他）
01/30	日本経済団体連合会首脳との夢洲視察会・昼食懇談会	
02/07～08	第57回関西財界セミナー	テーマ：いま、試される関西～前進するための条件～ <分科会討議> 第1分科会：デジタル社会における価値の変容～企業は、個人は、どう生きるか？～ 第2分科会：社会課題の解決と企業力 第3分科会：エイジフリー社会と企業のあり方を考える 第4分科会：交通・物流インフラと日本・関西の発展策 第5分科会：観光×まちづくりで関西をアジアの舞台へ 第6分科会：グローバル時代を勝ち抜く経営<基調講演> 演題：グレート・トランスフォーメーション…世紀の変革を勝ち抜く 講師：早稲田大学ビジネススクール 教授 平野 正雄 氏 <特別講演> 演題：スポーツに洋の東西を問う 講師：法政大学スポーツ健康学部 教授 山本 浩 氏
03/04	三大学総長・学長との懇談会	テーマ：①関経連第3期中期計画について ②最近の人材育成、産学連携の取り組み 他
03/26	一般講演会	演題：企業が留意しておくべきサイバーリスクとセキュリティ対策について 講師：トレンドマイクロソリューションSE部長 飯田 朝洋 氏

2018/06/04	評議員会	演題：内外経済を巡る8つの疑問 講師：日興リサーチセンター 理事長 山口 廣秀 氏
06/25	評議員会	演題：米国経済の行方 講師：神戸大学大学院 経済学研究科教授 地主 敏樹 氏
07/09	2018年度第3回理事会	<審議> 第1号議案 会員入会の件 <報告> 代表理事と業務執行理事の職務執行の状況について ・2018年度第1四半期の事業活動について ・寄附金受入れ・費消の状況について ・会員異動について
07/09	評議員会	演題：美術館と地域活性化 講師：国立国際美術館 館長 山梨 俊夫 氏
07/23	評議員会	演題：日・ASEAN関係について 講師：政府代表/特命全權大使（関西担当） 石川 和秀 氏
08/06	評議員会	演題：日中関係の過去と未来 講師：武田科学振興財団 杏雨書屋館長 東野 治之 氏
09/10	評議員会	演題：日口関係の現状と展望 講師：防衛省防衛研究所 地域研究部長 兵頭 慎治 氏
09/25	評議員会	演題：現代アートの価値とは何か 講師：京都造形芸術大学 大学院学術研究センター 客員研究員 小崎 哲哉 氏
10/09	評議員会	演題：文化と博物館 講師：国際博物館会議（ICOM）京都大会2019 組織委員長 佐々木 丞平 氏
10/22	評議員会	演題：健都に向けた国立循環器病研究センターの取り組み 講師：国立研究開発法人国立循環器病研究センター 理事長 小川 久雄 氏
11/05	評議員会	演題：海外への発信力の高めかた 講師：フォーリン・プレスセンター 理事長 赤阪 清隆 氏
11/19	2018年度第4回理事会	<審議> 第1号議案 会員入会の件 <報告> ①上期決算について ②特定資産運用管理状況について ③代表理事と業務執行理事の職務執行の状況について ・2018年度第2四半期の事業活動について ・寄附金受入れ・費消の状況について ・会員異動について
11/19	評議員会	演題：激動の国際情勢の中で日本の針路を考える 講師：岡本アソシエイツ 代表取締役 岡本 行夫 氏
12/10	評議員会	演題：国家戦略特区（Society 5.0の実現に向けて）～養父市の挑戦～ 講師：養父市長 広瀬 栄 氏
2019/01/21	評議員会	演題：科学技術と社会を架橋する人材育成 講師：国立大学法人大阪大学 理事・副学長 小林 傳司 氏
02/18	評議員会	演題：人口減少と日本経済 講師：東京大学 名誉教授、立正大学経済学部 教授 吉川 洋 氏
03/04	評議員会	演題：発酵食品で美味しく健康に 講師：東京農業大学 名誉教授 小泉 武夫 氏
03/18	2018年度第5回理事会	<審議> 第1号議案 会員入会の件 第2号議案 2019年度事業計画の件 第3号議案 2019年度予算の件 第4号議案 特定資産新規保有の件 第5号議案 資産運用管理規程変更の件 <報告> ①寄附金受入れ・費消の状況について ②会員異動について
03/18	評議員会	演題：最近の金融経済情勢について 講師：日本銀行 理事・大阪支店長 山田 泰弘 氏

## ■総会・理事会・評議員会

開催日	会合名	内容
2018/04/09	評議員会	演題：誰も置き去りにしない！企業の本業でSDGsを推進し、世界を変革する 講師：国際連合広報センター 所長 根本 かおる 氏
04/23	2018年度第1回理事会	<審議> 第1号議案 会員入会の件 第2号議案 2017年度事業報告の件 第3号議案 2017年度決算の件 第4号議案 第56回定時総会の開催及び提出議案の件 第5号議案 第56回定時総会における議決権行使の方法の件 <報告> 特定資産運用管理状況について
04/23	評議員会	演題：アベノミクスの先にあるもの 講師：京都大学 名誉教授、こころの未来研究センター 特任教授 佐伯 啓思 氏
05/14	評議員会	演題：忍者研究 最前線～現代社会を生き抜くヒント～ 講師：三重大学 人文学部教授 山田 雄司 氏
05/28	第56回定時総会	<審議> 第1号議案 理事選任の件 <報告> ①2017年度事業報告 ②2018年度事業計画 ③2017年度決算 ④2018年度収支予算 <記念講演> 演題：明治維新の意義 講師：JICA 理事長 北岡 伸一 氏
05/28	2018年度第2回理事会	<審議> 第1号議案 副会長選定の件 第2号議案 副会長の順位の件 第3号議案 特別顧問委嘱の件 第4号議案 会員入会の件

## ■会員異動

甲種会員		2018年4月1日		2019年3月31日	
		入会	退会	入会	退会
	法人会員	570	12	8	574
	団体会員	139	0	1	138
	個人会員	40	3	1	42
	特別会員	51	24	14	61
	合計	800	39	24	815
	乙種会員	519	18	14	523

## ■意見書

- 2018/04/13 財政健全化と経済成長の両立に向けた税財政のあり方～財政改革を中心に～  
04/16 電気料金抑制を実現するエネルギー・温暖化政策を求める  
04/17 実効性あるコーポレートガバナンスへの改革に関する意見  
07/13 地方分権・広域行政・道州制に関する意見 ～地域の自立と繁栄の多極化に向けて～  
08/01 地方分権改革の推進に関する提言  
08/27 「国土強靱化税制」の整備・創設の提言  
08/28 関西創生のための高速道路ネットワークの早期整備に関する要望  
09/28 今後の税制改革に向けた提言～財政健全化と経済成長の両立のために～  
10/02 第4次安倍改造内閣に望む一力強い経済成長の実現に向けて～  
10/24 独占禁止法の適正手続に関する意見  
10/30 関西創生のための高速道路ネットワークの早期整備に関する要望  
11/15 南海トラフ地震等に対する緊急防災対策促進に係る提言  
12/13 パリ協定に基づく長期戦略策定に向けた意見～温室効果ガス低排出型の経済・社会の実現を目指して～  
2019/03/18 わが国のコーポレートガバナンスの強化に関する意見～企業と投資家との実効的な対話促進に向けて～

## ■会長コメント

- 2018/05/28 関西電力(株)電気料金の値下げに関するコメント  
05/28 第56回定時総会 松本会長挨拶  
06/15 「骨太の方針」・「未来投資戦略2018」の閣議決定に関するコメント  
06/29 TPP関連法案の成立に関するコメント  
07/03 「第5次エネルギー基本計画」の閣議決定に関するコメント  
07/12 うめきた2期地区の開発事業者決定に関するコメント  
07/20 統合型リゾート(IR)実施法の成立に関するコメント  
09/06 台風21号による関西国際空港への影響に関するコメント  
09/21 関西国際空港の復旧に関するコメント  
10/01 京都大学・本庶特別教授ノーベル生理学・医学賞受賞に関するコメント  
10/02 第4次安倍改造内閣発足に関するコメント  
11/24 2025年国際博覧会開催地決定に関するコメント  
12/14 平成31年度与党税制改正大綱に関するコメント  
12/21 2019年度政府予算案に関するコメント  
2019/01/01 年頭所感

## ■報告書

- 2018/07/02 関西スポーツ振興ビジョンスポーツで輝く関西一  
10/17 「平成30年7月豪雨による企業活動への影響に関するアンケート調査」結果について  
2019/03/18 女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2018」報告書

## ■附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項は無いため、内容の記載を省略している。

詳細につきましてはホームページをご覧ください。

<http://www.kankeiren.or.jp/>



 公益社団法人 関西経済連合会

